学校コード F127210111989

注３

設置年度　　令和　　４年度

計画の区分：　大学の設置

注１

認可

大阪公立大学　　現代システム科学域　　環境社会システム学類

注２

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

公立大学法人大阪
令和４年５月１日現在

作成担当者
担当部局（課）名
職名・氏名
電話番号
（夜間）
ｅ－mail

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部　□□学科
（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科　〇〇専攻（修士課程）」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」

３　学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

現代システム科学域

＜環境社会システム学類＞　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７
３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０
４．既設大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１
５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３５
６．附帯事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７５
７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７８

１　調査対象大学等の概要等

（１）設　置　者

公立大学法人大阪

（２）大　学　名

大阪公立大学

（３）調査対象大学等の位置

〒599-8531
大阪府堺市中区学園町1番1号
（大阪府大阪市阿倍野区旭町１－２－７）

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（４）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（ ニシザワ　ヨシキ ） 西澤　良記 （平成31年4月）		
学　　長	（ タツミサゴ　マサヒロ ） 辰巳砂　昌弘 （令和4年4月）		
学 域 長	（ スガノ　マサシ ） 菅野　正嗣 （令和4年4月）		
学 類 長	（ソウダ　ヒロアキ） 相田 洋明 （令和4年4月）		

（注）・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）令和３年度に報告済の内容　→（３）
令和４年度に報告する内容　→（４）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください（作成方法は、事務連絡「令和４年度の履行状況報告書の提出について（依頼）を確認してください）。
・　様式は、平成３０年度開設の４年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和４年度までの５年間）ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
・　留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
現代システム科学域 環境社会システム学類 学士（環境社会システム学） 学士（学術）	文学関係 法学関係 経済学関係 社会学・社会福祉学関係 工学関係 農学関係	年 4	人 100	年次 -人	人 400	新規入学者を募集中	

（注）・　定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・　基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
・　学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	令和４年度		令和５年度		令和６年度		令和７年度		令和８年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
Ａ　入学定員	人 70 （－） ［若干名］	人	人 － （－） ［－］	人	人 － （－） ［－］	人	人 － （－） ［－］	人	人 － （－） ［－］	人	倍	－	A入学定員については募集人員を記載。入学定員との差（30人）については、学類を定めない学域単位入学者（61人）が2年次に振り分けられる。
志願者数	264 （－） ［5］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］			
受験者数	249 （－） ［2］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］			
合格者数	75 （－） ［2］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］			
Ｂ　入学者数	75 （－） ［2］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］	－ （－） ［－］			
入学定員超過率 Ｂ／Ａ	1.07		－		－		－		－				

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　（　）内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、((　))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「－」を記入してください。
・　転入学生は記入しないでください。
・　［　］内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和４年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「－」を記入してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学　年	令和４年度		令和５年度		令和６年度		令和７年度		令和８年度		備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	75 [2] (0)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
２年次			－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
３年次					－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
４年次							－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
計	75 [2] (0)		－ [－] (－)		－ [－] (－)		－ [－] (－)		－ [－] (－)		

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　[　　]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・（　）内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳 入学した年度	退学者数	うち留学生数	主な退学理由（留学生の理由は[ ]書き）
令和4年度	75 人	0 人	令和4年度	0 人	0 人	
令和5年度	ー 人	－ 人	令和4年度	ー 人	ー 人	
			令和5年度	ー 人	ー 人	
令和6年度	ー 人	－ 人	令和4年度	ー 人	ー 人	
			令和5年度	ー 人	ー 人	
			令和6年度	ー 人	ー 人	
令和7年度	ー 人	－ 人	令和4年度	ー 人	ー 人	
			令和5年度	ー 人	ー 人	
			令和6年度	ー 人	ー 人	
			令和7年度	ー 人	ー 人	
令和8年度	ー 人	－ 人	令和4年度	ー 人	ー 人	
			令和5年度	ー 人	ー 人	
			令和6年度	ー 人	ー 人	
			令和7年度	ー 人	ー 人	
			令和8年度	ー 人	ー 人	
合　計		0 人		人	人	

（注）・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。（在学者数から退学者数を減らす必要はありません。）
・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{75} = 0\ \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \ \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \ \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \ \%$$

【令和8年度】

$$\frac{\text{令和8年度の退学者数(a)}}{\text{令和8年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

2　授業科目の概要

＜現代システム科学域　環境社会システム学類＞

（1）－① 授業科目表

【認可時】

科目区分				授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基幹教育科目	総合教養科目	Ⅰ 基礎科目	A 人文科学	哲学入門	1前・後		2							1
				倫理学入門	1前・後		2							1
				日本史の見方	1前・後		2							1
				東洋史の見方	1前・後		2							1
				西洋史の見方	1前・後		2							1
				考古学入門	1前・後		2							1
				言語学入門	1前・後		2							1
				日本語学入門	1前・後		2							1
				小計（8科目）	－	0	16	0	0	0	0	0	0	8
			B 社会科学	日本国憲法	1前・後		2							1
				心理学入門	1前・後		2							1
				現代社会学入門	1前・後		2							1
				現代経済学入門	1前・後		2							1
				現代地理学入門	1前・後		2							1
				文化人類学入門	1前・後		2							1
				法学入門	1前・後		2							1
				政治学入門	1前・後		2							1
				ジェンダー論入門	1前・後		2							6
				小計（9科目）	－	0	18	0	0	0	0	0	0	14
			C 自然科学	科学技術と社会	1前・後		2							1
				数学への招待	1前・後		2							1
				物理学への招待	1前・後		2							1
				化学への招待	1前・後		2							3
				生物学への招待	1前・後		2							2
				生物化学への招待	1前・後		2							2
				地球学への招待	1前・後		2							1
				小計（7科目）	－	0	14	0	0	0	0	0	0	11
			D 大阪学	歴史のなかの大阪	1前・後		2							1
				関西文学論	1前・後		2							1
				地域文化学	1前・後		2							1
				大阪の自然	1前・後		2							2
				大阪の都市づくり	1前・後		2							2
				大阪落語への招待	1前・後		2							1
				小計（6科目）	－	0	12	0	0	0	0	0	0	7
		Ⅱ 主題科目	A SDGs	技術と環境	1前・後		2							1
				人体を考える	1前・後		2							3
				行動の生理科学	1前・後		2							1
				国際開発の課題	1前・後		2							1
				人間と居住環境	1前・後		2							11
				環境と経済	1前・後		2							1
				生命と進化	1前・後		2							3
				現代の医療	1前・後		2							2
				健康へのアプローチ	1前・後		2							13
				生命と環境	1前・後		2							1
				現代社会と健康	1前・後		2							1
				自然環境学概論	1前・後		2							7
				環境・生命・倫理	1前・後		2							4
				小計（13科目）	－	0	26	0	0	0	0	0	0	49
			B 人間・都市・社会	哲学的人間学	1前・後		2							1
				哲学と社会	1前・後		2							1
				人間と宗教	1前・後		2							1
				共生社会と宗教	1前・後		2							1
				教育と文化	1前・後		2							1
				心理学・認知科学と人間	1前・後		2							1
				文化と社会の心理	1前・後		2							1
				認知のしくみ	1前・後		2							1
				行動と学習の心理	1前・後		2							1
				教育と発達の心理学	1前・後		2							1
				子どもの生活と健康教育	1前・後		2							1
				社会科学のフロンティア	1前・後		2							1
				思想と社会	1前・後		2							1
				経済学の歴史と思想	1前・後		2							2
				戦争と人間	1前・後		2							1
				世界のなかの日本経済	1前・後		2							1
				現代日本の政治と経済	1前・後		2							1
				現代の経営	1前・後		2							1
				国際社会と法	1前・後		2							1
				国際社会と政治	1前・後		2							1
				暮らしと政治	1前・後		2							1
				都市的世界の社会学	1前・後		2							1
				現代文化の社会学	1前・後		2							1
				メディアの社会学	1前・後		2							1
				現代の社会問題	1前・後		2							1
				家族と社会	1前・後		2							1
				医療と社会	1前・後		2							1
				スポーツと社会	1前・後		2							1
				測定・実験で学ぶ人間と社会	1前・後		2							1
				観光研究入門	1前・後		2							1
				都市の地理学	1前・後		2							1
				都市の社会史	1前・後		2							1
				都市生活と人間福祉	1前・後		2							6
				バリアフリー論	1前・後		2							1
				現代都市論	1前・後		2							2
				都市の経済とビジネス	1前・後		2							8
				都市・地域政策	1前・後		2							10
				国際地域経済と都市	1前・後		2							1
				都市研究の最前線	1前・後		2							2
				コミュニティ防災	1前・後		2							11
				現代の部落問題	1前・後		2							1
				メディアと人権	1前・後		2							1
				部落解放のフロンティア	1前・後		2							1
				部落差別の成立と展開	1前・後		2							1

【令和４年度】

科目区分				授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基幹教育科目	総合教養科目	Ⅰ 基礎科目	A 人文科学	哲学入門	1前・後		2							1
				倫理学入門	1前・後		2							1
				日本史の見方	1前・後		2							1
				東洋史の見方	1前・後		2							1
				西洋史の見方	1前・後		2							1
				考古学入門	1前・後		2							1
				言語学入門	1前・後		2							1
				日本語学入門	1前・後		2							1
				小計（8科目）	－	0	16	0	0	0	0	0	0	8
			B 社会科学	日本国憲法	1前・後		2							1
				心理学入門	1前・後		2							1
				現代社会学入門	1前・後		2							1
				現代経済学入門	1前・後		2							1
				現代地理学入門	1前・後		2							1
				文化人類学入門	1前・後		2							1
				法学入門	1前・後		2							1
				政治学入門	1前・後		2							1
				ジェンダー論入門	1前・後		2							6
				小計（9科目）	－	0	18	0	0	0	0	0	0	14
			C 自然科学	科学技術と社会	1前・後		2							1
				数学への招待	1前・後		2							1
				物理学への招待	1前・後		2							1
				化学への招待	1前・後		2							3
				生物学への招待	1前・後		2							2
				生物化学への招待	1前・後		2							2
				地球学への招待	1前・後		2							1
				小計（7科目）	－	0	14	0	0	0	0	0	0	11
			D 大阪学	歴史のなかの大阪	1前・後		2							1
				関西文学論	1前・後		2							1
				地域文化学	1前・後		2							1
				大阪の自然	1前・後		2							2
				大阪の都市づくり	1前・後		2							2
				大阪落語への招待	1前・後		2							1
				小計（6科目）	－	0	12	0	0	0	0	0	0	7
		Ⅱ 主題科目	A SDGs	技術と環境	1前・後		2							1
				人体を考える	1前・後		2							3
				行動の生理科学	1前・後		2							1
				国際開発の課題	1前・後		2							1
				人間と居住環境	1前・後		2							11
				環境と経済	1前・後		2							1
				生命と進化	1前・後		2							3
				現代の医療	1前・後		2							2
				健康へのアプローチ	1前・後		2							13
				生命と環境	1前・後		2							1
				現代社会と健康	1前・後		2							1
				自然環境学概論	1前・後		2							7
				環境・生命・倫理	1前・後		2							4
				小計（13科目）	－	0	26	0	0	0	0	0	0	49
			B 人間・都市・社会	哲学的人間学	1前・後		2							1
				哲学と社会	1前・後		2							1
				人間と宗教	1前・後		2							1
				共生社会と宗教	1前・後		2							1
				教育と文化	1前・後		2							1
				心理学・認知科学と人間	1前・後		2							1
				文化と社会の心理	1前・後		2							1
				認知のしくみ	1前・後		2							1
				行動と学習の心理	1前・後		2							1
				教育と発達の心理学	1前・後		2							1
				子どもの生活と健康教育	1前・後		2							1
				社会科学のフロンティア	1前・後		2							1
				思想と社会	1前・後		2							1
				経済学の歴史と思想	1前・後		2							2
				戦争と人間	1前・後		2							1
				世界のなかの日本経済	1前・後		2							1
				現代日本の政治と経済	1前・後		2							1
				現代の経営	1前・後		2							1
				国際社会と法	1前・後		2							1
				国際社会と政治	1前・後		2							1
				暮らしと政治	1前・後		2							1
				都市的世界の社会学	1前・後		2							1
				現代文化の社会学	1前・後		2							1
				メディアの社会学	1前・後		2							1
				現代の社会問題	1前・後		2							1
				家族と社会	1前・後		2							1
				医療と社会	1前・後		2							1
				スポーツと社会	1前・後		2							1
				測定・実験で学ぶ人間と社会	1前・後		2							1
				観光研究入門	1前・後		2							1
				都市の地理学	1前・後		2							1
				都市の社会史	1前・後		2							1
				都市生活と人間福祉	1前・後		2							6
				バリアフリー論	1前・後		2							1
				現代都市論	1前・後		2							2
				都市の経済とビジネス	1前・後		2							8
				都市・地域政策	1前・後		2							10
				国際地域経済と都市	1前・後		2							1
				都市研究の最前線	1前・後		2							2
				コミュニティ防災	1前・後		2							11
				現代の部落問題	1前・後		2							1
				メディアと人権	1前・後		2							1
				部落解放のフロンティア	1前・後		2							1
				部落差別の成立と展開	1前・後		2							1

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基幹教育科目	総合教養科目	Ⅱ 主題科目	B 人間・都市・社会										
			グローバル化と人権	1前・後		2							1
			障がい者と人権A	1前・後		2							1
			障がい者と人権B	1前・後		2							1
			企業と人権	1前・後		2							1
			地球市民と人権	1前・後		2							1
			労働と人権	1前・後		2							12
			平和と人権	1前・後		2							8
			ジェンダーと現代社会	1前・後		2							2
			クィアスタディーズ	1前・後		2							1
			エスニック・スタディ	1前・後		2							1
			小計（54科目）	－	0	108	0	0	0	0	0	0	98
			C 歴史と文化										
			歴史を学ぶとは	1前・後		2							2
			日本社会の歴史	1前・後		2							1
			東洋社会の歴史	1前・後		2							1
			西洋社会の歴史	1前・後		2							1
			現代の歴史	1前・後		2							1
			ことばの歴史	1前・後		2							1
			英語学	1前・後		2							1
			世界のなかの英語	1前・後		2							1
			ヨーロッパの多言語社会	1前・後		2							1
			日本の古典文学	1前・後		2							1
			物語文学を読む	1前・後		2							1
			世界の文学	1前・後		2							3
			中国古典文学への招待	1前・後		2							1
			ヨーロッパの文学	1前・後		2							1
			文学と社会	1前・後		2							1
			日本の近代文学	1前・後		2							1
			近代社会と読書	1前・後		2							1
			芸術の世界	1前・後		2							1
			東洋美術史	1前・後		2							1
			美術史	1前・後		2							3
			音楽の諸相	1前・後		2							1
			音楽と生活	1前・後		2							1
			造形と生活	1前・後		2							1
			アーツマネジメント	1前・後		2							1
			音楽と対話	1前・後		2							1
			コミュニケーションの諸相と文化	1前・後		2							1
			アイデンティティと文化	1前・後		2							1
			国際文化の視点	1前・後		2							1
			環境と文化	1前・後		2							1
			観光と文化	1前・後		2							1
			中国の思想	1前・後		2							1
			ヨーロッパ文化史	1前・後		2							1
			ヨーロッパ事情	1前・後		2							1
			新西洋事情	1前・後		2							1
			西洋社会文化史	1前・後		2							1
			西洋宗教文化史	1前・後		2							1
			西洋教育文化史	1前・後		2							1
			フィランソロピー学入門	1前・後		2							1
			比較文化社会論	1前・後		2							1
			日本事情A	1前・後		2							1
			日本事情B	1前・後		2							1
			英語で学ぶ日本事情	1前・後		2							1
			小計（42科目）	－	0	84	0	0	0	0	0	0	37
			D 自然と情報										
			社会に活きる科学	1前・後		2							1
			現代科学と人間	1前・後		2							4
			心と脳	1前・後		2							1
			行動と視機能	1前・後		2							1
			データリテラシー	1前・後		2							1
			植物の科学	1前・後		2							3
			地図と地理情報	1前・後		2							1
			情報と社会	1前・後		2							6
			社会におけるネットワーク	1前・後		2							1
			社会と統計	1前・後		2							1
			植物と人間	1前・後		2							3
			コンピューターグラフィックス概論	1前・後		2							1
			工学研究の最先端	1前・後		2							3
			創薬科学のすすめ	1前・後		2							10
			植物園で学ぶ植物の多様性	1前・後		2							3
			小計（15科目）	－	0	30	0	0	0	0	0	0	37
		Ⅲ キャリアデザイン科目											
			現代社会におけるキャリアデザイン	1前・後		2							1
			キャリアと実践	1前・後		2							1
			国際活動とキャリア	1前・後		2							1
			大学でどう学ぶか	1前・後		2							1
			現代社会と大学	1前・後		2							1
			市民・学生のための大学評価論	1前・後		2							1
			世界の大学と学生	1前・後		2							1
			グローバル経営論	1前・後		2							2
			社会と会計	1前・後		2							1
			国際ビジネス	1前・後		2							1
			学びのデータから見る大学	1前・後		2							1
			プレゼンテーション技法	1前・後		2							2
			小計（12科目）	－	0	24	2	0	0	0	0	0	10
		Ⅳ 数理・データサイエンス科目											
			数理・データサイエンス基礎A	1前・後		2							1
			数理・データサイエンス基礎B	1前・後		2							1
			数理・データサイエンス基礎C	1前・後		2							1
			小計（3科目）	－	0	6	0	0	0	0	0	0	3
初年次教育科目			初年次ゼミナール	1前	2								9
			小計（1科目）	－	2	0	0	0	0	0	0	0	9
情報リテラシー科目			情報リテラシー	1前	2								1
			小計（1科目）	－	2	0	0	0	0	0	0	0	1
外国語科目	Ⅰ 英語科目												
			University English 1A	1前	1								6
			University English 1B	1前	1								7
			University English 2A	1後	1								12
			University English 2B	1後	1								8
			University English 3A	2前・後	1								16
			University English 3B	2前・後	1								12
			Media English	1前		1							1
			Writing A	1後		1							1
			Writing B	3前		1							1
			TOEFL A	1前		1							1

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基幹教育科目	総合教養科目	Ⅱ 主題科目	B 人間・都市・社会										
			グローバル化と人権	1前・後		2							1
			障がい者と人権A	1前・後		2							1
			障がい者と人権B	1前・後		2							1
			企業と人権	1前・後		2							1
			地球市民と人権	1前・後		2							1
			労働と人権	1前・後		2							12
			平和と人権	1前・後		2							8
			ジェンダーと現代社会	1前・後		2							2
			クィアスタディーズ	1前・後		2							1
			エスニック・スタディ	1前・後		2							1
			小計（54科目）	－	0	108	0	0	0	0	0	0	98
			C 歴史と文化										
			歴史を学ぶとは	1前・後		2							2
			日本社会の歴史	1前・後		2							1
			東洋社会の歴史	1前・後		2							1
			西洋社会の歴史	1前・後		2							1
			現代の歴史	1前・後		2							1
			ことばの歴史	1前・後		2							1
			英語学	1前・後		2							1
			世界のなかの英語	1前・後		2							1
			ヨーロッパの多言語社会	1前・後		2							1
			日本の古典文学	1前・後		2							1
			物語文学を読む	1前・後		2							1
			世界の文学	1前・後		2							3
			中国古典文学への招待	1前・後		2							1
			ヨーロッパの文学	1前・後		2							1
			文学と社会	1前・後		2							1
			日本の近代文学	1前・後		2							1
			近代社会と読書	1前・後		2							1
			芸術の世界	1前・後		2							1
			東洋美術史	1前・後		2							1
			美術史	1前・後		2							3
			音楽の諸相	1前・後		2							1
			音楽と生活	1前・後		2							1
			造形と生活	1前・後		2							1
			アーツマネジメント	1前・後		2							1
			音楽と対話	1前・後		2							1
			コミュニケーションの諸相と文化	1前・後		2							1
			アイデンティティと文化	1前・後		2							1
			国際文化の視点	1前・後		2							1
			環境と文化	1前・後		2							1
			観光と文化	1前・後		2							1
			中国の思想	1前・後		2							1
			ヨーロッパ文化史	1前・後		2							1
			ヨーロッパ事情	1前・後		2							1
			新西洋事情	1前・後		2							1
			西洋社会文化史	1前・後		2							1
			西洋宗教文化史	1前・後		2							1
			西洋教育文化史	1前・後		2							1
			フィランソロピー学入門	1前・後		2							1
			比較文化社会論	1前・後		2							1
			日本事情A	1前・後		2							1
			日本事情B	1前・後		2							1
			英語で学ぶ日本事情	1前・後		2							1
			小計（42科目）	－	0	84	0	0	0	0	0	0	37
			D 自然と情報										
			社会に活きる科学	1前・後		2							1
			現代科学と人間	1前・後		2							4
			心と脳	1前・後		2							1
			行動と視機能	1前・後		2							1
			データリテラシー	1前・後		2							1
			植物の科学	1前・後		2							3
			地図と地理情報	1前・後		2							1
			情報と社会	1前・後		2							6
			社会におけるネットワーク	1前・後		2							1
			社会と統計	1前・後		2							1
			植物と人間	1前・後		2							3
			コンピューターグラフィックス概論	1前・後		2							1
			工学研究の最先端	1前・後		2							3
			創薬科学のすすめ	1前・後		2							10
			植物園で学ぶ植物の多様性	1前・後		2							3
			小計（15科目）	－	0	30	0	0	0	0	0	0	37
		Ⅲ キャリアデザイン科目											
			現代社会におけるキャリアデザイン	1前・後		2							1
			キャリアと実践	1前・後		2							1
			国際活動とキャリア	1前・後		2							1
			大学でどう学ぶか	1前・後		2							1
			現代社会と大学	1前・後		2							1
			市民・学生のための大学評価論	1前・後		2							1
			世界の大学と学生	1前・後		2							1
			グローバル経営論	1前・後		2							2
			社会と会計	1前・後		2							1
			国際ビジネス	1前・後		2							1
			学びのデータから見る大学	1前・後		2							1
			プレゼンテーション技法	1前・後		2							2
			研究者の世界へ	**1後**			**2**						**2**
			小計（13科目）	－	0	24	**2**	0	0	0	0	0	10
		Ⅳ 数理・データサイエンス科目											
			数理・データサイエンス基礎A	1前・後		2							1
			数理・データサイエンス基礎B	1前・後		2							1
			数理・データサイエンス基礎C	1前・後		2							1
			小計（3科目）	－	0	6	0	0	0	0	0	0	3
初年次教育科目			初年次ゼミナール	1前	2								9
			小計（1科目）	－	2	0	0	0	0	0	0	0	9
情報リテラシー科目			情報リテラシー	1前	2								1
			小計（1科目）	－	2	0	0	0	0	0	0	0	1
外国語科目	Ⅰ 英語科目												
			University English 1A	1前	1								6
			University English 1B	1前	1								7
			University English 2A	1後	1								12
			University English 2B	1後	1								8
			University English 3A	2前・後	1								16
			University English 3B	2前・後	1								12
			Media English	1前		1							1
			Writing A	1後		1							1
			Writing B	3前		1							1
			TOEFL A	1前		1							1

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基幹教育科目	外国語科目	I 英語科目	TOEFL B	1前		1							1
			TOEIC L&R	1前		1							1
			英語海外語学研修A	1前		1							1
			英語海外語学研修B	1後		1							1
			海外活動（留学・ビジネス）準備コース	1前		1							1
			Discussion	1前		1							1
			Reading	1前		1							1
			Literature	1前		1							1
			Comparative Culture	1前		1							1
			ESD A	1前		1							1
			ESD B	1前		1							1
			Presentation	1後		1							1
			Communicative Grammar	1前		1							1
			小計（23科目）	－	6	17	0	0	0	0	0	0	41
		II 初修外国語科目 ドイツ語	ドイツ語入門1	1前		1							3
			ドイツ語入門2	1後		1							2
			ドイツ語入門A（基礎）	1前		1							4
			ドイツ語入門B（会話）	1前		1							4
			ドイツ語初級A（基礎）	1後		1							5
			ドイツ語初級B（会話）	1後		1							5
			ドイツ語特修A	2前		1							1
			ドイツ語特修B	2後		1							1
			ドイツ語特修C	2前		1							1
			ドイツ語特修D	2後		1							1
			ドイツ語特修E	2前		1							1
			ドイツ語特修F	2後		1							1
			ドイツ語特修G	2前		1							1
			ドイツ語特修H	2後		1							1
			ドイツ語海外語学研修	2前・後		1							1
			小計（15科目）	－	0	15	0	0	0	0	0	0	11
		フランス語	フランス語入門1	1前		1							2
			フランス語入門2	1後		1							1
			フランス語入門A（基礎）	1前		1							4
			フランス語入門B（会話）	1前		1							3
			フランス語初級A（基礎）	1後		1							4
			フランス語初級B（会話）	1後		1							3
			フランス語特修A	2前		1							1
			フランス語特修B	2後		1							1
			フランス語特修C	2前		1							1
			フランス語特修D	2後		1							1
			フランス語特修E	2前		1							1
			フランス語特修F	2後		1							1
			フランス語特修G	2前		1							1
			フランス語特修H	2後		1							1
			フランス語海外語学研修A	1前・後		1							1
			フランス語海外語学研修B	2前・後		1							1
			小計（16科目）	－	0	16	0	0	0	0	0	0	11
		中国語	中国語入門1	1前		1							6
			中国語入門2	1後		1							4
			中国語入門A（基礎）	1前		1							5
			中国語入門B（会話）	1前		1							6
			中国語初級A（基礎）	1後		1							5
			中国語初級B（会話）	1後		1							6
			中国語特修A	2前		1							1
			中国語特修B	2後		1							1
			中国語特修C	2前		1							1
			中国語特修D	2後		1							1
			中国語特修E	2前		1							2
			中国語特修F	2後		1							2
			中国語特修G	2前		1							1
			中国語特修H	2後		1							1
			中国語海外語学研修A	1前・後		1							1
			中国語海外語学研修B	2前・後		1							1
			小計（16科目）	－	0	16	0	0	0	0	0	0	18
		ロシア語	ロシア語入門1	1前		1							2
			ロシア語入門2	1後		1							1
			ロシア語入門A（基礎）	1前		1							2
			ロシア語入門B（会話）	1前		1							2
			ロシア語初級A（基礎）	1後		1							2
			ロシア語初級B（会話）	1後		1							2
			ロシア語特修A	2前		1							1
			ロシア語特修B	2後		1							1
			ロシア語特修C	2前		1							1
			ロシア語特修D	2後		1							1
			ロシア語海外語学研修	2前・後		1							1
			小計（11科目）	－	0	11	0	0	0	0	0	0	4

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基幹教育科目	外国語科目	I 英語科目	TOEFL B	1前		1							1
			TOEIC L&R	1前		1							1
			英語海外語学研修A	1前		1							1
			英語海外語学研修B	1後		1							1
			海外活動（留学・ビジネス）準備コース	1前		1							1
			Discussion	1前		1							1
			Reading	1前		1							1
			Literature	1前		1							1
			Comparative Culture	1前		1							1
			ESD A	1前		1							1
			ESD B	1前		1							1
			Presentation	1後		1							1
			Communicative Grammar	1前		1							1
			小計（23科目）	－	6	17	0	0	0	0	0	0	41
		II 初修外国語科目 ドイツ語	ドイツ語入門1	1前		1							3
			ドイツ語入門2	1後		1							2
			ドイツ語入門A（基礎）	1前		1							4
			ドイツ語入門B（会話）	1前		1							4
			ドイツ語初級A（基礎）	1後		1							5
			ドイツ語初級B（会話）	1後		1							5
			ドイツ語特修A	2前		1							1
			ドイツ語特修B	2後		1							1
			ドイツ語特修C	2前		1							1
			ドイツ語特修D	2後		1							1
			ドイツ語特修E	2前		1							1
			ドイツ語特修F	2後		1							1
			ドイツ語特修G	2前		1							1
			ドイツ語特修H	2後		1							1
			ドイツ語海外語学研修	2前・後		1							1
			小計（15科目）	－	0	15	0	0	0	0	0	0	11
		フランス語	フランス語入門1	1前		1							2
			フランス語入門2	1後		1							1
			フランス語入門A（基礎）	1前		1							4
			フランス語入門B（会話）	1前		1							3
			フランス語初級A（基礎）	1後		1							4
			フランス語初級B（会話）	1後		1							3
			フランス語特修A	2前		1							1
			フランス語特修B	2後		1							1
			フランス語特修C	2前		1							1
			フランス語特修D	2後		1							1
			フランス語特修E	2前		1							1
			フランス語特修F	2後		1							1
			フランス語特修G	2前		1							1
			フランス語特修H	2後		1							1
			フランス語海外語学研修A	1前・後		1							1
			フランス語海外語学研修B	2前・後		1							1
			小計（16科目）	－	0	16	0	0	0	0	0	0	11
		中国語	中国語入門1	1前		1							6
			中国語入門2	1後		1							4
			中国語入門A（基礎）	1前		1							5
			中国語入門B（会話）	1前		1							6
			中国語初級A（基礎）	1後		1							5
			中国語初級B（会話）	1後		1							6
			中国語特修A	2前		1							1
			中国語特修B	2後		1							1
			中国語特修C	2前		1							1
			中国語特修D	2後		1							1
			中国語特修E	2前		1							2
			中国語特修F	2後		1							2
			中国語特修G	2前		1							1
			中国語特修H	2後		1							1
			中国語海外語学研修A	1前・後		1							1
			中国語海外語学研修B	2前・後		1							1
			小計（16科目）	－	0	16	0	0	0	0	0	0	18
		ロシア語	ロシア語入門1	1前		1							2
			ロシア語入門2	1後		1							1
			ロシア語入門A（基礎）	1前		1							2
			ロシア語入門B（会話）	1前		1							2
			ロシア語初級A（基礎）	1後		1							2
			ロシア語初級B（会話）	1後		1							2
			ロシア語特修A	2前		1							1
			ロシア語特修B	2後		1							1
			ロシア語特修C	2前		1							1
			ロシア語特修D	2後		1							1
			ロシア語海外語学研修	2前・後		1							1
			小計（11科目）	－	0	11	0	0	0	0	0	0	4

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎教育科目	外国語科目 Ⅱ 初修外国語科目	朝鮮語	朝鮮語入門1	1前		1							3
			朝鮮語入門2	1後		1							2
			朝鮮語入門A（基礎）	1前		1							2
			朝鮮語入門B（会話）	1前		1							3
			朝鮮語初級A（基礎）	1後		1							2
			朝鮮語初級B（会話）	1後		1							3
			朝鮮語特修A	2前		1							1
			朝鮮語特修B	2後		1							1
			朝鮮語特修C	2前		1							1
			朝鮮語特修D	2後		1							1
			韓国語海外語学研修A	1前・後		1							1
			韓国語海外語学研修B	2前・後		1							1
			小計（12科目）	－	0	12	0	0	0	0	0	0	6
	特例科目		日本語1A	1前・後		1							1
			日本語1B	1前・後		1							1
			日本語2A	1前・後		1							1
			日本語2B	1前・後		1							1
			日本語3A	1前・後		1							1
			日本語3B	1前・後		1							1
			小計（6科目）	－	0	6	0	0	0	0	0	0	1
	健康・スポーツ科学科目		健康・スポーツ科学概論	1前・後	2								4
			健康・スポーツ科学実習	1前・後	1								7
			小計（2科目）	－	3	0	0	0	0	0	0	0	7
	基礎教育科目	数学	数学リテラシー1	1前・後		2							2
			数学リテラシー2	1前・後		2							2
			微積分1A	2前・後	2								1
			微積分2	2前・後		2							1
			線形代数1	1前・後	2								2
			線形代数2A	1前・後	2								1
			統計学基礎1	1前・後	2								2
			統計学基礎2	1前・後	2								2
			小計（8科目）	－	10	6	0	0	0	0	0	0	10
		生物学	生物学B	1前・後		2							1
			小計（1科目）	－	0	2	0	0	0	0	0	0	1
		情報	プログラミング入門A	1前・後	2								1
			プログラミング入門B	1前・後		2							1
			小計（2科目）	－	2	2	0	0	0	0	0	0	2
	教育の基礎的理解に関する科目		教育の思想と歴史	1前・後			2						1
			教育基礎論	1前・後			2						1
			人間形成論	2前・後			2						1
			教育の基礎1（思想と歴史）	1前・後			1						1
			教職概論	1前・後			2						1
			教育と社会	1前・後			2						1
			教育の法と制度	1前・後			2						1
			教育制度論	1前・後			2						1
			教育社会学	1前・後			2						1
			教育の基礎2（社会と制度）	1前・後			1						1
			発達・学習論	1前・後			2						1
			特別支援教育論	2前・後			2						1
			教育課程論	2前・後			2						1
			小計（13科目）	－	0	0	24	0	0	0	0	0	13
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		道徳指導論	2前・後			2						1
			道徳及び特別活動の指導法	1前・後			2						1
			総合的な探究の指導論	2前・後			2						1
			総合的な学習の時間（概論）	1前・後			1						1
			特別活動論	2前・後			2						1
			教育方法論	2前・後			2						1
			生徒・進路指導論	2前・後			2						1
			生徒指導論	2前・後			2						1
			教育相談論	2前・後			2						1
			小計（9科目）	－	0	0	17	0	0	0	0	0	8
	教育実践に関する科目		教育実習事前事後指導(中・高)	4前・後			1						1
			教育実習（2単位）	4前・後			2						1
			教育実習（4単位）	4前・後			4						1
			教職実践演習（中・高）	4後			2						1
			教職ボランティア実習A	1前・後			2						1
			教職ボランティア実習B	1前・後			2						1
			教職ボランティア実習C	1前・後			2						1
			教職ボランティア実習D	1前・後			2						1
			教職ボランティア実習E1	1前・後			2						1
			教職ボランティア実習E2	1前・後			2						1
			小計（10科目）	－	0	0	21	0	0	0	0	0	3
小計（315科目）				－	25	441	64	0	0	0	0	0	374

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎教育科目	外国語科目 Ⅱ 初修外国語科目	朝鮮語	朝鮮語入門1	1前		1							3
			朝鮮語入門2	1後		1							2
			朝鮮語入門A（基礎）	1前		1							2
			朝鮮語入門B（会話）	1前		1							3
			朝鮮語初級A（基礎）	1後		1							2
			朝鮮語初級B（会話）	1後		1							3
			朝鮮語特修A	2前		1							1
			朝鮮語特修B	2後		1							1
			朝鮮語特修C	2前		1							1
			朝鮮語特修D	2後		1							1
			韓国語海外語学研修A	1前・後		1							1
			韓国語海外語学研修B	2前・後		1							1
			小計（12科目）	－	0	12	0	0	0	0	0	0	6
	特例科目		日本語1A	1前・後		1							1
			日本語1B	1前・後		1							1
			日本語2A	1前・後		1							1
			日本語2B	1前・後		1							1
			日本語3A	1前・後		1							1
			日本語3B	1前・後		1							1
			小計（6科目）	－	0	6	0	0	0	0	0	0	1
	健康・スポーツ科学科目		健康・スポーツ科学概論	1前・後	2								4
			健康・スポーツ科学実習	1前・後	1								7
			小計（2科目）	－	3	0	0	0	0	0	0	0	7
	基礎教育科目	数学	数学リテラシー1	1前・後		2							2
			数学リテラシー2	1前・後		2							2
			微積分1A	2前・後	2								1
			微積分2	2前・後		2							1
			線形代数1	1前・後	2								2
			線形代数2A	1前・後	2								1
			統計学基礎1	1前・後	2								2
			統計学基礎2	1前・後	2								2
			小計（8科目）	－	10	6	0	0	0	0	0	0	10
		生物学	生物学B	1前・後		2							1
			小計（1科目）	－	0	2	0	0	0	0	0	0	1
		情報	プログラミング入門A	1前・後	2								1
			プログラミング入門B	1前・後		2							1
			小計（2科目）	－	2	2	0	0	0	0	0	0	2
	教育の基礎的理解に関する科目		教育の思想と歴史	1前・後			2						1
			教育基礎論	1前・後			2						1
			人間形成論	2前・後			2						1
			教育の基礎1（思想と歴史）	1前・後			1						1
			教職概論	1前・後			2						1
			教育と社会	1前・後			2						1
			教育の法と制度	1前・後			2						1
			教育制度論	1前・後			2						1
			教育社会学	1前・後			2						1
			教育の基礎2（社会と制度）	1前・後			1						1
			発達・学習論	1前・後			2						1
			特別支援教育論	2前・後			2						1
			教育課程論	2前・後			2						1
			小計（13科目）	－	0	0	24	0	0	0	0	0	13
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		道徳指導論	2前・後			2						1
			道徳及び特別活動の指導法	1前・後			2						1
			総合的な探究の指導論	2前・後			2						1
			総合的な学習の時間（概論）	1前・後			1						1
			特別活動論	2前・後			2						1
			教育方法論	2前・後			2						1
			生徒・進路指導論	2前・後			2						1
			生徒指導論	2前・後			2						1
			教育相談論	2前・後			2						1
			小計（9科目）	－	0	0	17	0	0	0	0	0	8
	教育実践に関する科目		教育実習事前事後指導(中・高)	4前・後			1						1
			教育実習（2単位）	4前・後			2						1
			教育実習（4単位）	4前・後			4						1
			教職実践演習（中・高）	4後			2						1
			教職ボランティア実習A	1前・後			2						1
			教職ボランティア実習B	1前・後			2						1
			教職ボランティア実習C	1前・後			2						1
			教職ボランティア実習D	1前・後			2						1
			教職ボランティア実習E1	1前・後			2						1
			教職ボランティア実習E2	1前・後			2						1
			小計（10科目）	－	0	0	21	0	0	0	0	0	3
小計（316科目）				－	25	441	64	0	0	0	0	0	374

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	学域共通科目	情報システムとサステイナビリティ	1前	2								4
		自然システムとサステイナビリティ	1前	2			3					
		社会システムとサステイナビリティ	1前	2			1	1				3
		人間システムとサステイナビリティ	1前	2				1				3
		知識情報システム学概論	1後		2							3
		環境社会システム学概論	1後	2			3	1				
		教育福祉学概論	1後		2							5
		心理学概論	1後		2							1
		インターンシップ	2通		2		1					
		海外インターンシップ	2通		2		2					5
		小計（10科目）	－	10	10	0	8	3	0	0	0	20
	学類基盤科目	環境生物学	2前		2		1					
		公衆衛生学	2前		2			1				
		地理学基礎	2前		2		1					
		経済学基礎	2前		2			1				
		公共政策学基礎	2前		2			1				
		経済活動と法	2前		2			1				
		行政活動と法	2前		2							1
		環境哲学・倫理学	2前		2			1				
		社会学基礎	2前		2			2				1
		環境社会システム学卒業研究	4通	6			14	13	1	2		5
		小計（10科目）	－	6	18	0	14	13	1	2	0	7

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	学域共通科目	情報システムとサステイナビリティ	1前	2								4
		自然システムとサステイナビリティ	1前	2			3					
		社会システムとサステイナビリティ	1前	2			1	1				3
		人間システムとサステイナビリティ	1前	2				1				3
		知識情報システム学概論	1後		2							3
		環境社会システム学概論	1後	2			3	1				
		教育福祉学概論	1後		2							5
		心理学概論	1後		2							1
		インターンシップ	2通		2		1					
		海外インターンシップ	2通		2		2					5
		小計（10科目）	－	10	10	0	8	3	0	0	0	20
	学類基盤科目	環境生物学	2前		2		1					
		公衆衛生学	2前		2			1				
		地理学基礎	2前		2		1					
		経済学基礎	2前		2			1				
		公共政策学基礎	2前		2			1				
		経済活動と法	2前		2			1				
		行政活動と法	2前		2							1
		環境哲学・倫理学	2前		2			1				
		社会学基礎	2前		2			2				1
		環境社会システム学卒業研究	4通	6			14	14	0	2		5
		小計（10科目）	－	6	18	0	14	14	0	2	0	7

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	学類専門科目	地域実践演習	1後		2		2	1				1
		地球環境の化学	2前		2		1					
		地域・都市環境学	2後		2					1		
		環境デザイン通史	2後		2			1				
		資源循環論	2前		2							1
		海洋環境生態学	2後		2		1					
		海域環境再生学	3前		2			1				
		陸域環境生態学	2後		2		1					
		陸域環境再生学	3前		2		1	1				
		食品安全論	3前		2			1				
		食糧と環境	3後		2		1					
		景観計画学	3前		2					1		
		防災・安全科学	3前		2		1					
		環境計測学	3後		2		1					
		再生可能エネルギー学	3後		2		1					
		環境再生の化学	2後		2		1					
		環境アセスメント学	3後		2		5	2				
		ミクロ経済学	2後		2			1				
		マクロ経済学	2後		2			1				
		公共経済学	2後		2			1				
		環境経済・経営学	3前		2			1				
		企業の経済学	3前		2			1				
		国際法と共生社会	2後		2							1
		環境法1	3前		2			1				
		環境法2	3後		2							1
		環境政策学	2後		2		1					
		国際政治学	3前		2							1
		都市と経済の地理学	2前		2		1					
		地域研究	2後		2		1					
		環境社会学	2後		2			1				
		文化の社会学	2後		2							1
		共生社会とアイデンティティ	2前		2			1				
		現代の社会問題と社会運動	2後		2			1				
		文化と景観	2後		2		1					
		異文化の理解	2前		2							1
		文化と共生	2後		2							1
		現代社会の倫理学	2前		2				1			
		生命科学技術と社会	2後		2				1			
		環境哲学と現代社会	2後		2			1				
		日本の歴史環境	2前		2		1					
		個人創造の思想史	2後		2		1					
		社会文化史	2前		2		1					
		社会政治思想	2後		2		1					
		地域社会の言語環境	2前		2		1					
		言語使用の多様性研究	2後		2		1					
		ディスコースと社会	2前		2		1					
		言語表現と世界認識	2前		2			1				
		認識とレトリック	2後		2			1				
		文化表象と社会批評	2後		2							1
		グローバル社会の文化表象	2前		2							1
		言語の社会システム	2後		2							1
		学校教育史	3前		2							1
		ジェンダーと社会	2後		2							1
		社会調査論	2後		2			2				
		環境社会システム学演習1	2後	2			14	13	1	2		5
		環境社会システム学演習2	3前	2			14	13	1	2		5
		環境社会システム学演習3	3後	2			14	13	1	2		5
		日本史概説	2前		2							1
		外国史	2前		2							2
		政治学	2後		2							1
		倫理学	2前		2							1
		自然地理学	2後		2							1
		日本近代の社会の歴史	2後		2							1
		東洋の歴史環境	2前		2							1
		西洋の歴史と文化	2後		2							1
		比較地域論	2後		2							1
		国際教育と開発	2後		2							1
		質的調査法	3前		2			2				2
		資料分析法	3後		2			2				2
		調査設計法	3前		2			2				2
		社会科教育法（地歴分野）1A	2前		2							1
		社会科教育法（地歴分野）2A	2前		2							1
		社会科教育法（公民分野）1A	2後		2							1
		社会科教育法（公民分野）2A	2後		2							1
		小計（74科目）	－	6	142	0	14	13	1	2	0	19

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	学類専門科目	地域実践演習	1後		2		2	1				1
		地球環境の化学	2前		2		1					
		地域・都市環境学	2後		2					1		
		環境デザイン通史	2後		2			1				
		資源循環論	2前		2							1
		海洋環境生態学	2後		2		1					
		海域環境再生学	3前		2			1				
		陸域環境生態学	2後		2		1					
		陸域環境再生学	3前		2		1	1				
		食品安全論	3前		2			1				
		食糧と環境	3後		2		1					
		景観計画学	3前		2					1		
		防災・安全科学	3前		2		1					
		環境計測学	3後		2		1					
		再生可能エネルギー学	3後		2		1					
		環境再生の化学	2後		2		1					
		環境アセスメント学	3後		2		5	2				
		ミクロ経済学	2後		2			1				
		マクロ経済学	2後		2			1				
		公共経済学	2後		2			1				
		環境経済・経営学	3前		2			1				
		企業の経済学	3前		2			1				
		国際法と共生社会	2後		2							1
		環境法1	3前		2			1				
		環境法2	3後		2							1
		環境政策学	2後		2		1					
		国際政治学	3前		2							1
		都市と経済の地理学	2前		2		1					
		地域研究	2後		2		1					
		環境社会学	2後		2			1				
		文化の社会学	2後		2							1
		共生社会とアイデンティティ	2前		2			1				
		現代の社会問題と社会運動	2後		2			1				
		文化と景観	2後		2		1					
		異文化の理解	2前		2							1
		文化と共生	2後		2							1
		現代社会の倫理学	2前		2			1				
		生命科学技術と社会	2後		2			1				
		環境哲学と現代社会	2後		2			1				
		日本の歴史環境	2前		2		1					
		個人創造の思想史	2後		2		1					
		社会文化史	2前		2		1					
		社会政治思想	2後		2		1					
		地域社会の言語環境	2前		2		1					
		言語使用の多様性研究	2後		2		1					
		ディスコースと社会	2前		2		1					
		言語表現と世界認識	2前		2			1				
		認識とレトリック	2後		2			1				
		文化表象と社会批評	2後		2							1
		グローバル社会の文化表象	2前		2							1
		言語の社会システム	2後		2							1
		学校教育史	3前		2							1
		ジェンダーと社会	2後		2							1
		社会調査論	2後		2			2				
		環境社会システム学演習1	2後	2			14	14		2		5
		環境社会システム学演習2	3前	2			14	14		2		5
		環境社会システム学演習3	3後	2			14	14		2		5
		日本史概説	2前		2							1
		外国史	2前		2							2
		政治学	2後		2							1
		倫理学	2前		2							1
		自然地理学	2後		2							1
		日本近代の社会の歴史	2後		2							1
		東洋の歴史環境	2前		2							1
		西洋の歴史と文化	2後		2							1
		比較地域論	2後		2							1
		国際教育と開発	2後		2							1
		質的調査法	3前		2			2				2
		資料分析法	3後		2			2				2
		調査設計法	3前		2			2				2
		社会科教育法（地歴分野）1A	2前		2							1
		社会科教育法（地歴分野）2A	2前		2							1
		社会科教育法（公民分野）1A	2後		2							1
		社会科教育法（公民分野）2A	2後		2							1
		小計（74科目）	－	6	142	0	14	14	0	2	0	19

	ＰＢＬプログラム科目	PBL演習（ビジネスプレディクション）	3前		2							2
		PBL演習（生産システム科学）	3後		2							3
		PBL演習（ヘルスケア科学）	3前		2							2
		PBL演習（サービスデザイン）	3前		2							1
		PBL演習（教育情報システムデザイン）	3前		2							3
		PBL演習（情報ネットワークシステム）	3前		2							9
		PBL演習（環境学）	3通		2		2					2
		PBL演習（地域再生）	3通		2		2	1				
		PBL演習（環境再生）	3通		2		3	2				
		PBL演習（企業と持続可能な社会）	3通		2			4				
		PBL演習（ESD-A）	3前		2							1
		PBL演習（ESD-B）	3前		2							1
		PBL演習（社会調査）	3通		2			2				2
		PBL演習（都市社会）	3前		2		2					
		PBL演習（文化表象）	3前		2		2	1				2
		PBL演習（共生の思想）	3前		2		2	1	1			
		PBL演習（ジェンダー論）	3前		2							4
		PBL演習（コラボレーション）	3通		2							3
		PBL演習（地域および都市における排除・共生・参加）	3通		2							4
		PBL演習（生涯学習と設計）	3通		2							4
		PBL演習（生活環境と情報）	3後		2							1
		PBL演習（生きることと遊び）	3前		2							5
		PBL演習（教育保障）	3通		2							2
		小計（23科目）	―	0	46	0	12	11	1	0	0	49

	ＰＢＬプログラム科目	PBL演習（ビジネスプレディクション）	3前		2							2
		PBL演習（生産システム科学）	3後		2							3
		PBL演習（ヘルスケア科学）	3前		2							2
		PBL演習（サービスデザイン）	3前		2							1
		PBL演習（教育情報システムデザイン）	3前		2							3
		PBL演習（情報ネットワークシステム）	3前		2							9
		PBL演習（環境学）	3通		2		2					2
		PBL演習（地域再生）	3通		2		2	1				
		PBL演習（環境再生）	3通		2		3	2				
		PBL演習（企業と持続可能な社会）	3通		2			4				
		PBL演習（ESD-A）	3前		2							1
		PBL演習（ESD-B）	3前		2							1
		PBL演習（社会調査）	3通		2			2				2
		PBL演習（都市社会）	3前		2		2					
		PBL演習（文化表象）	3前		2		2	1				2
		PBL演習（共生の思想）	3前		2		2	2				
		PBL演習（ジェンダー論）	3前		2							4
		PBL演習（コラボレーション）	3通		2							3
		PBL演習（地域および都市における排除・共生・参加）	3通		2							4
		PBL演習（生涯学習と設計）	3通		2							4
		PBL演習（生活環境と情報）	3後		2							1
		PBL演習（生きることと遊び）	3前		2							5
		PBL演習（教育保障）	3通		2							2
		小計（23科目）	―	0	46	0	12	12	0	0	0	49

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
未来デザインコース（FDC）専門科目												
未来デザインコース（FDC）専門科目	未来デザインプログラム科目	未来デザインインターンシップ	1後	2			3	1				7
		未来デザイン計画演習	2前	2			3	1				7
		未来デザインPBL演習	3通	2			3	1				7
		未来デザイン卒業研究	4通	6			14	13	1	2		63
		小計（4科目）	－	12	0	0	14	13	1	2	0	63
	未来デザインプログラム科目（知識情報システム学類基盤科目）	コンピュータシステム	2前		2							1
		情報ネットワーク基礎	2前		2							1
		データベース基礎	2前		2							1
		アルゴリズムとデータ構造	2前		2							1
		情報セキュリティ	2後		2							1
		データ科学	2後		2							1
		マルチメディア情報処理	2後		2							1
		オペレーティングシステム	2前		2							1
		知識情報システム学演習1	2前		2							5
		知識情報システム学演習2	2後		2							7
		知識情報システム学演習3	3前		2							25
		知識情報システム学演習4	3後		2							25
		小計（12科目）	－	0	24	0	0	0	0	0	0	25
	未来デザインプログラム科目（教育福祉学類基盤科目）	教育福祉学A	2前		2							2
		教育福祉学B	2後		2							2
		人間形成論	2後		2							1
		生涯学習概論	2前		2							1
		社会福祉原論	3前		2							2
		ソーシャルワーク概論	2前		2							1
		スクール・ソーシャルワーク概論	2後		2							1
		保育学概論	1後		2							1
		コラボレーション論	3前		2							1
		グローバル・コラボレーション論	2後		2							4
		教育福祉ゼミナールA	3前		2							21
		教育福祉ゼミナールB	3後		2							21
		教育福祉ゼミナールC	3前		2							21
		教育福祉ゼミナールD	3後		2							21
		小計（14科目）	－	0	28	0	0	0	0	0	0	21

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
未来デザインコース（FDC）専門科目												
未来デザインコース（FDC）専門科目	未来デザインプログラム科目	未来デザインインターンシップ	1後	2			3	1				7
		未来デザイン計画演習	2前	2			3	1				7
		未来デザインPBL演習	3通	2			3	1				7
		未来デザイン卒業研究	4通	6			14	14		2		63
		小計（4科目）	－	12	0	0	14	14	0	2	0	63
	未来デザインプログラム科目（知識情報システム学類基盤科目）	コンピュータシステム	2前		2							1
		情報ネットワーク基礎	2前		2							1
		データベース基礎	2前		2							1
		アルゴリズムとデータ構造	2前		2							1
		情報セキュリティ	2後		2							1
		データ科学	2後		2							1
		マルチメディア情報処理	2後		2							1
		オペレーティングシステム	2前		2							1
		知識情報システム学演習1	2前		2							5
		知識情報システム学演習2	2後		2							7
		知識情報システム学演習3	3前		2							25
		知識情報システム学演習4	3後		2							25
		小計（12科目）	－	0	24	0	0	0	0	0	0	25
	未来デザインプログラム科目（教育福祉学類基盤科目）	教育福祉学A	2前		2							2
		教育福祉学B	2後		2							2
		人間形成論	2後		2							1
		生涯学習概論	2前		2							1
		社会福祉原論	3前		2							2
		ソーシャルワーク概論	2前		2							1
		スクール・ソーシャルワーク概論	2後		2							1
		保育学概論	1後		2							1
		コラボレーション論	3前		2							1
		グローバル・コラボレーション論	2後		2							4
		教育福祉ゼミナールA	3前		2							21
		教育福祉ゼミナールB	3後		2							21
		教育福祉ゼミナールC	3前		2							21
		教育福祉ゼミナールD	3後		2							21
		小計（14科目）	－	0	28	0	0	0	0	0	0	21

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
未来デザインコース（FDC）専門科目	未来デザインプログラム科目（知識情報システム学類専門科目）	生産システム科学	2前		2							1
		生産管理システム	2後		2							1
		生産科学	3前		2							1
		マーケティング・サイエンス	3前		2							1
		情報技術と企業活動	2前		2							1
		データマイニング	3前		2							1
		ソーシャルモデリング	3前		2							1
		ビジネス・インプリメンテーション	2前		2							1
		ビジネス・アナリティクス	2後		2							2
		知識情報システムの開発・運営	3前		2							1
		情報システムの性能と信頼性	2後		2							1
		情報通信工学概論	3前		2							1
		分散システム	3前		2							1
		Webシステム構築基礎	2後		2							2
		空間情報システム	2後		2							2
		材料情報学	2後		2							1
		人工知能A	3前		2							1
		人工知能B	3前		2							1
		ヒューマンコンピュータインタラクション	3前		2							1
		教育情報学	2後		2							1
		教育・学習の理論と設計	3前		2							1
		機械学習	3後		2							1
		自然言語処理	3後		2							1
		情報検索システム論	2後		2							1
		パターン認識	3前		2							1
		AIプログラミング	2後		2							1
		ヘルスケアシステム	2前		2							2
		ヘルスケアサービス	2後		2							2
		情報と職業	2後		2							1
		小計（29科目）	－	0	58	0	0	0	0	0	0	29

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
未来デザインコース（FDC）専門科目	未来デザインプログラム科目（知識情報システム学類専門科目）	生産システム科学	2前		2							1
		生産管理システム	2後		2							1
		生産科学	3前		2							1
		マーケティング・サイエンス	3前		2							1
		情報技術と企業活動	2前		2							1
		データマイニング	3前		2							1
		ソーシャルモデリング	3前		2							1
		ビジネス・インプリメンテーション	2前		2							1
		ビジネス・アナリティクス	2後		2							2
		知識情報システムの開発・運営	3前		2							1
		情報システムの性能と信頼性	2後		2							1
		情報通信工学概論	3前		2							1
		分散システム	3前		2							1
		Webシステム構築基礎	2後		2							2
		空間情報システム	2後		2							2
		材料情報学	2後		2							1
		人工知能A	3前		2							1
		人工知能B	3前		2							1
		ヒューマンコンピュータインタラクション	3前		2							1
		教育情報学	2後		2							1
		教育・学習の理論と設計	3前		2							1
		機械学習	3後		2							1
		自然言語処理	3後		2							1
		情報検索システム論	2後		2							1
		パターン認識	3前		2							1
		AIプログラミング	2後		2							1
		ヘルスケアシステム	2前		2							2
		ヘルスケアサービス	2後		2							2
		情報と職業	2後		2							1
		小計（29科目）	－	0	58	0	0	0	0	0	0	29

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
未来デザインコース（FDC）専門科目	未来デザインプログラム科目（教育福祉学類専門科目）	教育福祉の諸問題A（貧困と社会）	2前		2							1
		教育福祉の諸問題B（性と人権）	2前		2							1
		教育福祉の諸問題C（多文化共生）	2後		2							4
		家族社会学	2前		2							1
		教育社会学	1後		2							1
		教育福祉と健康	2前		2							1
		権利擁護論	3前		2							1
		障害者福祉論	2前		2							1
		社会福祉運営論	3後		2							1
		地域福祉論A	2前		2							1
		地域福祉論B	2後		2							1
		医療福祉論	2後		2							1
		高齢者福祉論	2前		2							1
		社会政策論	3前		2							1
		社会保障論	3後		2							1
		セルフヘルプ・グループ論	3後		2							1
		子ども家庭福祉論	2前		2							1
		児童養護論	3前		2							1
		乳児保育論	2後		2							1
		共生の思想と歴史	2後		2							1
		精神保健学	3前		2							1
		特別支援教育	3後		2							1
		教育の思想と歴史	1後		2							1
		教育の法と制度	1後		2							1
		グローバル・コミュニケーション演習	3前		2							1
		教育福祉国際インターンシップ	2後		2							6
		小計（26科目）	－	0	52	0	0	0	0	0	0	20
	未来デザインプログラム科目（心理学類専門科目）	医学概論（人体の構造と機能及び疾病）	1後		2							1
		認知科学1（知覚・認知心理学）	2前		2							1
		認知科学2（学習・言語心理学）	2後		2							1
		認知情報処理	3前		2							1
		産業・組織心理学	2後		2							1
		社会・集団・家族心理学	2前		2							1
		環境心理学	2前		2							1
		文化心理学	4前		2							1
		発達心理学1	2前		2							1
		発達心理学2	2後		2							2
		臨床心理学概論	2前		2							1
		心の病理学（精神疾患とその治療）	2後		2							1
		心理療法論（心理学的支援法）	3前		2							1
		心理検査法（心理的アセスメント）	2後		2							1
		感情・人格心理学	2後		2							1
		神経・生理心理学	3前		2							1
		健康・医療心理学	3後		2							1
		福祉心理学	2後		2							1
		教育・学校心理学	3後		2							2
		司法・犯罪心理学	3後		2							1
		障害者と心理（障害者・障害児心理学）	3前		2							1
		心理学統計法1	2前		2							1
		心理学統計法2	2後		2							2
		心理学統計法3	3前		2							1
		心理学研究法	2前		2							4
		心理学実験	2後		2							7
		心理学特殊実験1	3前		2							7
		心理学特殊実験2	3後		2							8
		心理演習1	3前		2							12
		心理演習2	3後		2							12
		心理演習3	3前		2							2
		公認心理師の職責	3後		2							3
		関係行政論	3前		2							5
		心理実習	3通		2							3
		小計（34科目）	－	0	68	0	0	0	0	0	0	22

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
未来デザインコース（FDC）専門科目	未来デザインプログラム科目（教育福祉学類専門科目）	教育福祉の諸問題A（貧困と社会）	2前		2							1
		教育福祉の諸問題B（性と人権）	2前		2							1
		教育福祉の諸問題C（多文化共生）	2後		2							4
		家族社会学	2前		2							1
		教育社会学	1後		2							1
		教育福祉と健康	2前		2							1
		権利擁護論	3前		2							1
		障害者福祉論	2前		2							1
		社会福祉運営論	3後		2							1
		地域福祉論A	2前		2							1
		地域福祉論B	2後		2							1
		医療福祉論	2後		2							1
		高齢者福祉論	2前		2							1
		社会政策論	3前		2							1
		社会保障論	3後		2							1
		セルフヘルプ・グループ論	3後		2							1
		子ども家庭福祉論	2前		2							1
		児童養護論	3前		2							1
		乳児保育論	2後		2							1
		共生の思想と歴史	2後		2							1
		精神保健学	3前		2							1
		特別支援教育	3後		2							1
		教育の思想と歴史	1後		2							1
		教育の法と制度	1後		2							1
		グローバル・コミュニケーション演習	3前		2							1
		教育福祉国際インターンシップ	2後		2							6
		小計（26科目）	－	0	52	0	0	0	0	0	0	20
	未来デザインプログラム科目（心理学類専門科目）	医学概論（人体の構造と機能及び疾病）	1後		2							1
		認知科学1（知覚・認知心理学）	2前		2							1
		認知科学2（学習・言語心理学）	2後		2							1
		認知情報処理	3前		2							1
		産業・組織心理学	2後		2							1
		社会・集団・家族心理学	2前		2							1
		環境心理学	2前		2							1
		文化心理学	4前		2							1
		発達心理学1	2前		2							1
		発達心理学2	2後		2							2
		臨床心理学概論	2前		2							1
		心の病理学（精神疾患とその治療）	2後		2							1
		心理療法論（心理学的支援法）	3前		2							1
		心理検査法（心理的アセスメント）	2後		2							1
		感情・人格心理学	2後		2							1
		神経・生理心理学	3前		2							1
		健康・医療心理学	3後		2							1
		福祉心理学	2後		2							1
		教育・学校心理学	3後		2							2
		司法・犯罪心理学	3後		2							1
		障害者と心理（障害者・障害児心理学）	3前		2							1
		心理学統計法1	2前		2							1
		心理学統計法2	2後		2							2
		心理学統計法3	3前		2							1
		心理学研究法	2前		2							4
		心理学実験	2後		2							7
		心理学特殊実験1	3前		2							7
		心理学特殊実験2	3後		2							8
		心理演習1	3前		2							12
		心理演習2	3後		2							12
		心理演習3	3前		2							2
		公認心理師の職責	3後		2							3
		関係行政論	3前		2							5
		心理実習	3通		2							3
		小計（34科目）	－	0	68	0	0	0	0	0	0	22

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
未来デザインコース（FDC）専門科目	資格系専門科目	情報科教育法1A	2前		2							1
		情報科教育法2A	2後		2							1
		ソーシャルワーク論A	2後		2							1
		ソーシャルワーク論B	3前		2							1
		ソーシャルワーク論C	3後		2							1
		刑事司法と福祉	3後		2							1
		心理学と心理的支援	1後		2							1
		社会福祉実習1	2通		2							4
		社会福祉実習指導1	2通		1							7
		社会福祉実習2	3通		4							8
		社会福祉実習指導2	3通		2							8
		保育者論	2後		2							1
		子どもの理解と援助	3前		1							1
		保育内容演習A（総論・環境）	2前		2							1
		保育内容演習B（表現・言葉）	2前		2							2
		保育内容演習C（健康・人間関係）	2後		2							1
		保育の表現技術A	2前		2							2
		保育の表現技術B	2後		2							2
		乳児保育演習	3後		1							1
		障がい児保育演習	3後		2							1
		養護内容演習	3後		1							1
		子どもの保健学	3前		2							1
		子どもの保健学演習	3前		1							1
		子どもの食と栄養	3後		2							1
		保育の計画と評価	4前		2							1
		保育実習1A	2後		2							1
		保育実習指導1A	2後		1							2
		保育実習1B	3通		2							1
		保育実習指導1B	3通		1							2
		保育実習2	3後		2							1
		保育実習指導2	3後		1							2
		スクール・ソーシャルワーク実習	4通		2							2
		スクール・ソーシャルワーク実習指導	4通		1							1
		スクール・ソーシャルワーク演習	3前		2							1
		教育課程論	2前		2							1
		教育方法論	2後		2							1
		教育相談論	2前		2							1
		介護概論	1後		2							2
		福祉科教育法1A	2後		2							1
		福祉科教育法2A	2後		2							1
		地域社会学	2後		2							1
		道徳指導論	2後		2							1
		社会教育入門	2後		2							1
		生涯学習支援	2前		2							5
		生涯スポーツ指導	2後		2							1
		社会教育計画	3前		2							1
		小計（46科目）	－	0	85	0	0	0	0	0	0	51
合計（282科目）			－	34	531	0	14	13	1	2	0	199
合計（694科目）			－	59	972	64	14	13	1	2	0	573

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
未来デザインコース（FDC）専門科目	資格系専門科目	情報科教育法1A	2前		2							1
		情報科教育法2A	2後		2							1
		ソーシャルワーク論A	2後		2							1
		ソーシャルワーク論B	3前		2							1
		ソーシャルワーク論C	3後		2							1
		刑事司法と福祉	3後		2							1
		心理学と心理的支援	1後		2							1
		社会福祉実習1	2通		2							4
		社会福祉実習指導1	2通		1							7
		社会福祉実習2	3通		4							8
		社会福祉実習指導2	3通		2							8
		保育者論	2後		2							1
		子どもの理解と援助	3前		1							1
		保育内容演習A（総論・環境）	2前		2							1
		保育内容演習B（表現・言葉）	2前		2							2
		保育内容演習C（健康・人間関係）	2後		2							1
		保育の表現技術A	2前		2							2
		保育の表現技術B	2後		2							2
		乳児保育演習	3後		1							1
		障がい児保育演習	3後		2							1
		養護内容演習	3後		1							1
		子どもの保健学	3前		2							1
		子どもの保健学演習	3前		1							1
		子どもの食と栄養	3後		2							1
		保育の計画と評価	4前		2							1
		保育実習1A	2後		2							1
		保育実習指導1A	2後		1							2
		保育実習1B	3通		2							1
		保育実習指導1B	3通		1							2
		保育実習2	3後		2							1
		保育実習指導2	3後		1							2
		スクール・ソーシャルワーク実習	4通		2							2
		スクール・ソーシャルワーク実習指導	4通		1							1
		スクール・ソーシャルワーク演習	3前		2							1
		教育課程論	2前		2							1
		教育方法論	2後		2							1
		教育相談論	2前		2							1
		介護概論	1後		2							2
		福祉科教育法1A	2後		2							1
		福祉科教育法2A	2後		2							1
		地域社会学	2後		2							1
		道徳指導論	2後		2							1
		社会教育入門	2後		2							1
		生涯学習支援	2前		2							5
		生涯スポーツ指導	2後		2							1
		社会教育計画	3前		2							1
		小計（46科目）	－	0	85	0	0	0	0	0	0	51
合計（282科目）			－	34	531	0	14	14	0	2	0	199
合計（694科目）			－	59	972	64	14	14	0	2	0	573

卒業要件及び履修方法
環境社会システム学類　学士（環境社会システム学） 【卒業要件】 履修方法に示す1および2の履修により、131単位以上修得すること 【履修方法】 1. 基幹教育科目 (1)総合教養科目　10単位 (2)初年次教育科目　2単位 (3)情報リテラシー科目　2単位 (4)外国語科目 英語　6単位 初修外国語　2単位 (5)健康・スポーツ科学科目　3単位 上記(1)～(5)の科目区分より、指定した25単位を含む35単位以上修得すること (6)基礎教育科目　6単位以上（必修4単位を含む） ※高校での数学履修状況に応じて、数学リテラシー1 もしくは、線形代数1のどちらかを選択必修 2. 専門科目 (1)学域共通科目　12単位以上（必修10単位を含む） (2)学類基盤科目　16単位以上（必修6単位を含む） (3)学類専門科目　32単位以上（必修6単位を含む） (4)PBLプログラム科目　2単位以上（選択2単位を含む） ※2単位を含むPBLプログラム（別紙「現代システム科学域 PBL履修課程」参照）を 1つ以上修了すること ※別紙「現代システム科学域 PBL履修課程」に含まれる科目のうち 総合教養科目は総合教養科目として 基礎教育科目は基礎教育科目として 自学類基盤科目は自学類基盤科目として 自学類専門科目は自学類専門科目として 他学類専門科目はPBLプログラム科目として それぞれ卒業要件単位に算入する。 上記1(6)および2(1)～(4)の科目区分より、指定した68単位を含む 96単位以上修得すること 【履修科目の上限単位数の設定】 年間50単位未満、前期25単位以下、後期25単位以下とする 未来デザインコース（FDC）　学士（学術） 【卒業要件】 履修方法に示す1および2の履修により、137単位以上修得すること 【履修方法】 1. 基幹教育科目 (1)総合教養科目　10単位 (2)初年次教育科目　2単位 (3)情報リテラシー科目　2単位 (4)外国語科目 英語　6単位 初修外国語　2単位 (5)健康・スポーツ科学科目　3単位 上記(1)～(5)の科目区分より、指定した29単位を含む35単位以上修得すること (6)基礎教育科目　6単位以上（必修4単位を含む） 2. 専門科目 (1)学域共通科目　16単位以上（必修10単位及び知識情報システム学概論 （2単位）、教育福祉学概論（2単位）、心理学概論（2単位） を含む） (2)学類基盤科目　10単位以上 (3)学類専門科目　32単位以上（必修6単位を含む） (4)PBLプログラム科目　2単位以上（選択2単位を含む） ※2単位を含むPBLプログラム（別紙「現代システム科学域 PBL履修課程」参照）を 1つ以上修了すること ※別紙「現代システム科学域 PBL履修課程」に含まれる科目のうち 総合教養科目は総合教養科目として 基礎教育科目は基礎教育科目として 自学類基盤科目は自学類基盤科目として 自学類専門科目は自学類専門科目として 他学類専門科目はPBLプログラム科目として それぞれ卒業要件単位に算入する。 (5)未来デザインプログラム科目 22単位以上（必修12単位を含む） ※未来デザインコースを修了する場合、環境社会システム学卒業研究は 履修することができない。 上記1(6)および2(1)～(5)の科目区分より、指定した88単位を含む 102単位以上修得すること 【履修科目の上限単位数の設定】 年間50単位未満、前期25単位以下、後期25単位以下とする

卒業要件及び履修方法
環境社会システム学類　学士（環境社会システム学） 【卒業要件】 履修方法に示す1および2の履修により、131単位以上修得すること 【履修方法】 1. 基幹教育科目 (1)総合教養科目　10単位 (2)初年次教育科目　2単位 (3)情報リテラシー科目　2単位 (4)外国語科目 英語　6単位 初修外国語　2単位 (5)健康・スポーツ科学科目　3単位 上記(1)～(5)の科目区分より、指定した25単位を含む35単位以上修得すること (6)基礎教育科目　6単位以上（必修4単位を含む） ※高校での数学履修状況に応じて、数学リテラシー1 もしくは、線形代数1のどちらかを選択必修 2. 専門科目 (1)学域共通科目　12単位以上（必修10単位を含む） (2)学類基盤科目　16単位以上（必修6単位を含む） (3)学類専門科目　32単位以上（必修6単位を含む） (4)PBLプログラム科目　2単位以上（選択2単位を含む） ※2単位を含むPBLプログラム（別紙「現代システム科学域 PBL履修課程」参照）を 1つ以上修了すること ※別紙「現代システム科学域 PBL履修課程」に含まれる科目のうち 総合教養科目は総合教養科目として 基礎教育科目は基礎教育科目として 自学類基盤科目は自学類基盤科目として 自学類専門科目は自学類専門科目として 他学類専門科目はPBLプログラム科目として それぞれ卒業要件単位に算入する。 上記1(6)および2(1)～(4)の科目区分より、指定した68単位を含む 96単位以上修得すること 【履修科目の上限単位数の設定】 年間50単位未満、前期25単位以下、後期25単位以下とする 未来デザインコース（FDC）　学士（学術） 【卒業要件】 履修方法に示す1および2の履修により、137単位以上修得すること 【履修方法】 1. 基幹教育科目 (1)総合教養科目　10単位 (2)初年次教育科目　2単位 (3)情報リテラシー科目　2単位 (4)外国語科目 英語　6単位 初修外国語　2単位 (5)健康・スポーツ科学科目　3単位 上記(1)～(5)の科目区分より、指定した29単位を含む35単位以上修得すること (6)基礎教育科目　6単位以上（必修4単位を含む） 2. 専門科目 (1)学域共通科目　16単位以上（必修10単位及び知識情報システム学概論 （2単位）、教育福祉学概論（2単位）、心理学概論（2単位） を含む） (2)学類基盤科目　10単位以上 (3)学類専門科目　32単位以上（必修6単位を含む） (4)PBLプログラム科目　2単位以上（選択2単位を含む） ※2単位を含むPBLプログラム（別紙「現代システム科学域 PBL履修課程」参照）を 1つ以上修了すること ※別紙「現代システム科学域 PBL履修課程」に含まれる科目のうち 総合教養科目は総合教養科目として 基礎教育科目は基礎教育科目として 自学類基盤科目は自学類基盤科目として 自学類専門科目は自学類専門科目として 他学類専門科目はPBLプログラム科目として それぞれ卒業要件単位に算入する。 (5)未来デザインプログラム科目 22単位以上（必修12単位を含む） ※未来デザインコースを修了する場合、環境社会システム学卒業研究は 履修することができない。 上記1(6)および2(1)～(5)の科目区分より、指定した88単位を含む 102単位以上修得すること 【履修科目の上限単位数の設定】 年間50単位未満、前期25単位以下、後期25単位以下とする

（注）・ **報告年度の5月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）**
- **認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。**
- **各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。**
- **「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
- **履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。**
- **１ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。**
- **不要な年度（令和２年度開設であれば令和元年度）の表は適宜削除してください。（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）**
- **専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。**

（１）－②授業科目表に関する変更内容

【令和４年度】

＜基幹教育科目＞
・科目充実のため、総合教養科目に「研究者の世界へ」（自由科目　２単位）を追加。

＜専門科目＞
・専任教員の昇任の理由により、「環境社会システム学演習1」の専任教員等の配置を「准教授13」から「准教授14」、「講師1」から「講師０」に変更。
・専任教員の昇任の理由により、「環境社会システム学演習2」の専任教員等の配置を「准教授13」から「准教授14」、「講師1」から「講師０」に変更。
・専任教員の昇任の理由により、「環境社会システム学演習3」の専任教員等の配置を「准教授13」から「准教授14」、「講師1」から「講師０」に変更。
・専任教員の昇任の理由により、「現代社会の倫理学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「講師1」から「講師０」に変更。
・専任教員の昇任の理由により、「生命科学技術と社会」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「講師1」から「講師０」に変更。
・専任教員の昇任の理由により、「PBL演習（共生の思想）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「講師1」から「講師０」に変更。
・専任教員の昇任の理由により、「未来デザイン卒業研究」の専任教員等の配置を「准教授13」から「准教授14」、「講師1」から「講師０」に変更。
・専任教員の昇任の理由により、「環境社会システム学卒業研究」の専任教員等の配置を「准教授13」から「准教授14」、「講師1」から「講師０」に変更。

（注）・ ２（１）－① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
- 不要な年度（平成３０年度開設であれば平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
25 科目	379 科目	35 科目	439 科目	25 科目 [0]	379 科目 [0]	36 科目 [1]	440 科目 [1]	

未来デザインコース（FDC）

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
28 科目	542 科目	34 科目	604 科目	28 科目 [0]	542 科目 [0]	35 科目 [1]	605 科目 [1]	

（注）・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、［ ］内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

（注）・　配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
・　教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
・　専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

（注）・　設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
・　専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

（注）・　授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{0}{604} = 0\%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・　「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区分		内容				備考
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	大学における完成年度(2025年度)で表示
	校舎敷地	533,411㎡	0㎡	0㎡	533,411㎡	
	運動場用地	111,387㎡	0㎡	0㎡	111,387㎡	
	小計	644,798㎡	0㎡	0㎡	644,798㎡	
	その他	144,176㎡	0㎡	0㎡	144,176㎡	
	合計	788,974㎡	0㎡	0㎡	788,974㎡	
(2) 校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	大学における完成年度(2025年度)で表示
		537,156㎡ (412,147㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	537,156㎡ (412,147㎡)	

(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	
	411 室	223 室	1,570 室	30 室 (補助職員 5 人)	12 室 (補助職員 5 人)	大学全体

(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称	室数	
	現代システム科学域　環境社会システム学類	35 室	

(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	
	現代システム科学域	650,000〔201,000〕 (641,554〔186,881〕) ~~(640,000〔200,000〕)~~	5,000〔2,500〕 (4,986〔2,430〕) ~~(5,000〔2,500〕)~~	8,700〔8,700〕 (8,700〔8,700〕)	2,400 (1,849) ~~(2,400)~~	1,188 (1,188)	409,000 (409,000)	
	計	650,000〔201,000〕 (641,554〔186,881〕) ~~(640,000〔200,000〕)~~	5,000〔2,500〕 (4,986〔2,430〕) ~~(5,000〔2,500〕)~~	8,700〔8,700〕 (8,700〔8,700〕)	2,400 (1,849) ~~(2,400)~~	1,188 (1,188)	409,000 (409,000)	

(6) 図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	
	5,992㎡	490	1,080,000	

(7) 体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要		
	4,206㎡	テニスコート（6面）	プール（1施設）	

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員１人当り研究費等	1,028千円	1,028千円	図書購入費	3,905千円	3,905千円	3,905千円	図書購入費には電子ｼﾞｬｰﾅﾙ・ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの整備費(運用ｺｽﾄ等)を含む
		共同研究費等	2,176,768千円	2,176,768千円	設備購入費	170,781千円	170,781千円	170,781千円	

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次	
	817.8千円 917.8千円	535.8千円	535.8千円	535.8千円	－	－	学生1人当たり納付金の第1年次の上段は大阪府内、下段は大阪府外の金額
学生納付金以外の維持方法の概要							

（注）・　設置時の計画を、申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(５)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和４年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（４）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４．既設大学等の状況

大学の名称	大阪公立大学						学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度		
現代システム科学域		260	0	1,040		1.03	1.03	－			
知識情報システム学類	4	50	0	240	学士（情報学） 学士（学術）	1.04	1.04	－	令和4年	大阪府堺市中区学園町1番1号	所在地は完成年度の所在地を記載（以下、同様）
環境社会システム学類	4	70	0	400	学士（環境社会システム学） 学士（学術）	1.07	1.07	－	令和4年	同上	現代システム科学域の各学類の入学定員については募集人員を記載。入学定員との差（60人）については、学類を定めない学域単位入学者（61人）が2年次に振り分けられる。
教育福祉学類	4	45	0	220	学士（教育福祉学） 学士（学術）	1.08	1.08	－	令和4年	同上	
心理学類	4	35	0	180	学士（心理学） 学士（学術）	0.94	0.94	－	令和4年	同上	
文学部		160	3年次 16	672		1.01	1.01	－			学部単位での選抜を実施し、2年次から学科・コースに所属する。
哲学歴史学科	4	32	3年次 4	136	学士（文学）	－	－	－	令和4年	大阪府大阪市城東区森之宮2丁目2-3,2-23,2-24	
人間行動学科	4	56	3年次 4	232	学士（文学）	－	－	－	令和4年	同上	
言語文化学科	4	43	3年次 4	180	学士（文学）	－	－	－	令和4年	同上	
文化構想学科	4	29	3年次 4	124	学士（文学）	－	－	－	令和4年	同上	
法学部		180	3年次 5	730		1.04	1.04	－			
法学科	4	180	3年次 5	730	学士（法学）	1.04	1.04	－	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	
経済学部		295	0	1,180		1.00	1.00	－			
経済学科	4	295	0	1,180	学士（経済学）	1.00	1.00	－	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	
商学部		270	0	1,080		1.02	1.02	－			学部単位での選抜を実施し、2年次後期から学科に所属する。
商学科	4	195	0	780	学士（商学）	－	－	－	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	
公共経営学科	4	75	0	300	学士（商学）	－	－	－	令和4年	同上	
理学部		299	0	1,196		1.04	1.04	－			
数学科	4	40	0	160	学士（理学）	1.02	1.02	－	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	
物理学科	4	76	0	304	学士（理学）	1.03	1.03	－	令和4年	同上	
化学科	4	85	0	340	学士（理学）	1.02	1.02	－	令和4年	同上	
生物学科	4	40	0	160	学士（理学）	1.05	1.05	－	令和4年	同上	
地球学科	4	24	0	96	学士（理学）	1.08	1.08	－	令和4年	同上	
生物化学科	4	34	0	136	学士（理学）	1.05	1.05	－	令和4年	大阪府堺市中区学園町1番1号	

工学部		741	2年次 1 3年次 39	3,045		1.00	1.00	-			
航空宇宙工学科	4	38	3年次 1	154	学士（工学）	1.00	1.00	-	令和4年	大阪府堺市中区学園町1番1号	
海洋システム工学科	4	33	3年次 3	138	学士（工学）	1.00	1.00	-	令和4年	同上	
機械工学科	4	128	3年次 4	520	学士（工学）	0.99	0.99	-	令和4年	同上	
建築学科	4	34	2年次 1	139	学士（工学）	1.02	1.02	-	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	
都市学科	4	50	3年次 1	202	学士（工学）	1.00	1.00	-	令和4年	同上	
電子物理工学科	4	108	3年次 3	438	学士（工学）	0.98	0.98	-	令和4年	大阪府堺市中区学園町1番1号	
情報工学科	4	77	3年次 2	312	学士（工学）	1.00	1.00	-	令和4年	同上	
電気電子システム工学科	4	65	3年次 4	268	学士（工学）	1.01	1.01	-	令和4年	同上	
応用化学科	4	70	3年次 7	294	学士（工学）	1.00	1.00	-	令和4年	同上	
化学工学科	4	38	3年次 8	168	学士（工学）	1.07	1.07	-	令和4年	同上	
マテリアル工学科	4	43	3年次 4	180	学士（工学）	0.97	0.97	-	令和4年	同上	
化学バイオ工学科	4	57	3年次 2	232	学士（工学）	1.01	1.01	-	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	
農学部		150	0	600		1.06	1.06	-			
応用生物科学科	4	50	0	200	学士（農学）	1.08	1.08	-	令和4年	大阪府堺市中区学園町1番1号	
生命機能化学科	4	50	0	200	学士（農学）	1.08	1.08	-	令和4年	同上	
緑地環境科学科	4	50	0	200	学士（農学）	1.02	1.02	-	令和4年	同上	
獣医学部		40	0	240		1.10	1.10	-			
獣医学科	6	40	0	240	学士（獣医学）	1.10	1.10	-	令和4年	大阪府泉佐野市りんくう往来北1番地58号	
医学部		145	0	770		1.01	1.01	-			
医学科	6	95	0	570	学士（医学）	1.00	1.00	-	令和4年	大阪市阿倍野区旭町1丁目4番3号	医学部医学科の入学定員95人は、地域医療枠5名を含む
リハビリテーション学科		50	0	200		1.04	1.04	-			
（理学療法学専攻）	4	25	0	100	学士（保健学）	1.04	1.04	-	令和4年	大阪府大阪市城東区森之宮2丁目2-3,2-23,2-24	
（作業療法学専攻）	4	25	0	100	学士（保健学）	1.04	1.04	-	令和4年	同上	
看護学部		160	0	640		1.00	1.00	-			
看護学科	4	160	0	640	学士（看護学）	1.00	1.00	-	令和4年	大阪市阿倍野区旭町1丁目5番17号	
生活科学部		153	0	612		1.03	1.03	-			
食栄養学科	4	65	0	260	学士（生活科学）	1.03	1.03	-	令和4年	大阪府大阪市城東区森之宮2丁目2-3,2-23,2-24	
居住環境学科	4	43	0	172	学士（生活科学）	1.04	1.04	-	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	
人間福祉学科	4	45	0	180	学士（生活科学）	1.04	1.04	-	令和4年	同上	
大学全体	-	2853	2年次 1 3年次 60	11,805	-	-	-	-	-	-	

大 学 の 名 称	大阪公立大学大学院						学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	8	備　　考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定　員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所　在　地	
	年	人	年次	人		倍	倍				
現代システム科学研究科		50	－	110				－			
現代システム科学専攻		50	－	110				－			
博士前期課程	2	40	－	80	修士（環境学） 修士（言語文化学） 修士（人間科学） 修士（社会福祉学） 修士（学術）	0.85	0.85	－	令和4年	大阪府堺市中区学園町1番1号	所在地は完成年度の所在地を記載（以下、同様）
博士後期課程	3	10	－	30	博士（環境学） 博士（言語文化学） 博士（人間科学） 博士（社会福祉学） 博士（学術）	0.90	0.90	－	令和4年	同上	
文学研究科		81	－	183				－			
哲学歴史学専攻		19	－	43				－			
博士前期課程	2	14	－	28	修士（文学）	0.85	0.85	－	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	
博士後期課程	3	5	－	15	博士（文学）	0.80	0.80	－	令和4年	同上	
人間行動学専攻		22	－	50				－			
博士前期課程	2	16	－	32	修士（文学）	0.56	0.56	－	令和4年	同上	
博士後期課程	3	6	－	18	博士（文学）	0.66	0.66	－	令和4年	同上	
言語文化学専攻		24	－	54				－			
博士前期課程	2	18	－	36	修士（文学）	0.50	0.50	－	令和4年	同上	
博士後期課程	3	6	－	18	博士（文学）	0.33	0.33	－	令和4年	同上	
文化構想学専攻		16	－	36				－			
博士前期課程	2	12	－	24	修士（文学）	0.33	0.33	－	令和4年	同上	
博士後期課程	3	4	－	12	博士（文学）	1.00	1.00	－	令和4年	同上	
法学研究科		42	－	118				－			
法学政治学専攻		12	－	28				－			
博士前期課程	2	8	－	16	修士（法学）	0.37	0.37	－	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	
博士後期課程	3	4	－	12	博士（法学）	0.25	0.25	－	令和4年	同上	
法曹養成専攻		30	－	90				－			
専門職学位課程	3	30	－	90	法務博士（専門職）	0.76	0.76	－	令和4年	同上	
経済学研究科		32	－	68				－			
経済学専攻		32	－	68				－			
博士前期課程	2	28	－	56	修士（経済学）	0.92	0.92	－	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	
博士後期課程	3	4	－	12	博士（経済学）	1.50	1.50	－	令和4年	同上	

経営学研究科		26	－	58				－			
グローバルビジネス専攻		26	－	58				－			
博士前期課程	2	20	－	40	修士（経営学） 修士（商学） 修士（グローバルビジネス）	1.00	1.00	－	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	
博士後期課程	3	6	－	18	博士（経営学） 博士（商学）	0.50	0.50	－	令和4年	同上	
都市経営研究科		61	－	127				－			
都市経営専攻		61	－	127				－			
博士前期課程	2	56	－	112	修士（都市経営）	0.67	0.67	－	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号 大阪市北区梅田1-2-2-600（大阪駅前第2ビル6階）	
博士後期課程	3	5	－	15	博士（都市経営）	1.60	1.60	－	令和4年	同上	
情報学研究科		105	－	225				－			
基幹情報学専攻		75	－	160				－			
博士前期課程	2	65	－	130	修士（情報学）	1.03	1.03	－	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号 大阪府堺市中区学園町1番1号	
博士後期課程	3	10	－	30	博士（情報学）	0.20	0.20	－	令和4年	同上	
学際情報学専攻		30	－	65				－			
博士前期課程	2	25	－	50	修士（情報学）	1.28	1.28	－	令和4年	同上	
博士後期課程	3	5	－	15	博士（情報学）	0.40	0.40	－	令和4年	同上	
理学研究科		235	－	505				－			
数学専攻		25	－	54				－			
博士前期課程	2	21	－	42	修士（理学）	1.00	1.00	－	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号 大阪府堺市中区学園町1番1号	
博士後期課程	3	4	－	12	博士（理学）	0.50	0.50	－	令和4年	同上	
物理学専攻		65	－	140				－			
博士前期課程	2	55	－	110	修士（理学）	0.96	0.96	－	令和4年	同上	
博士後期課程	3	10	－	30	博士（理学）	0.40	0.40	－	令和4年	同上	
化学専攻		70	－	150				－			
博士前期課程	2	60	－	120	修士（理学）	1.08	1.08	－	令和4年	同上	
博士後期課程	3	10	－	30	博士（理学）	0.60	0.60	－	令和4年	同上	
生物学専攻		31	－	67				－			
博士前期課程	2	26	－	52	修士（理学）	1.38	1.38	－	令和4年	同上	
博士後期課程	3	5	－	15	博士（理学）	1.20	1.20	－	令和4年	同上	
地球学専攻		18	－	39				－			
博士前期課程	2	15	－	30	修士（理学）	0.73	0.73	－	令和4年	同上	
博士後期課程	3	3	－	9	博士（理学）	0.33	0.33	－	令和4年	同上	
生物化学専攻		26	－	55				－			
博士前期課程	2	23	－	46	修士（理学）	1.04	1.04	－	令和4年	大阪府堺市中区学園町1番1号	
博士後期課程	3	3	－	9	博士（理学）	0.33	0.33	－	令和4年	同上	

工学研究科		505	－	1,063				－			
航空宇宙海洋系専攻		39	－	82				－			
博士前期課程	2	35	－	70	修士（工学）	1.48	1.48	－	令和4年	大阪府堺市中区学園町1番1号	
博士後期課程	3	4	－	12	博士（工学）	0.75	0.75	－	令和4年	同上	
機械系専攻		94	－	196				－			
博士前期課程	2	86	－	172	修士（工学）	1.18	1.18	－	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号 大阪府堺市中区学園町1番1号	
博士後期課程	3	8	－	24	博士（工学）	0.37	0.37	－	令和4年	大阪府堺市中区学園町1番1号	
都市系専攻		60	－	126				－			
博士前期課程	2	54	－	108	修士（工学）	1.25	1.25	－	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	
博士後期課程	3	6	－	18	博士（工学）	0.50	0.50	－	令和4年	同上	
電子物理系専攻		88	－	184				－			
博士前期課程	2	80	－	160	修士（工学）	1.03	1.03	－	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号 大阪府堺市中区学園町1番1号	
博士後期課程	3	8	－	24	博士（工学）	0.75	0.75	－	令和4年	大阪府堺市中区学園町1番1号	
電気電子系専攻		50	－	105				－			
博士前期課程	2	45	－	90	修士（工学）	1.24	1.24	－	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号 大阪府堺市中区学園町1番1号	
博士後期課程	3	5	－	15	博士（工学）	0.20	0.20	－	令和4年	大阪府堺市中区学園町1番1号	
物質化学生命系専攻		164	－	347				－			
博士前期課程	2	145	－	290	修士（工学）	1.31	1.31	－	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号 大阪府堺市中区学園町1番1号	
博士後期課程	3	19	－	57	博士（工学）	0.94	0.94	－	令和4年	同上	
量子放射線系専攻		10	－	23				－			
博士前期課程	2	7	－	14	修士（工学）	1.00	1.00	－	令和4年	大阪府堺市中区学園町1番1号	
博士後期課程	3	3	－	9	博士（工学）	0.33	0.33	－	令和4年	同上	
農学研究科		85	－	180				－			
応用生物科学専攻		28	－	59				－			
博士前期課程	2	25	－	50	修士（農学）	1.16	1.16	－	令和4年	大阪府堺市中区学園町1番1号	
博士後期課程	3	3	－	9	博士（農学）	1.00	1.00	－	令和4年	同上	
生命機能化学専攻		34	－	72				－			
博士前期課程	2	30	－	60	修士（農学）	1.70	1.70	－	令和4年	同上	
博士後期課程	3	4	－	12	博士（農学）	0.00	0.00	－	令和4年	同上	
緑地環境科学専攻		23	－	49				－			
博士前期課程	2	20	－	40	修士（農学）	1.35	1.35	－	令和4年	同上	
博士後期課程	3	3	－	9	博士（農学）	1.00	1.00	－	令和4年	同上	
獣医学研究科		13	－	52				－			
獣医学専攻		13	－	52				－			
博士課程	4	13	－	52	博士（獣医学）	0.30	0.30	－	令和4年	大阪府泉佐野市りんくう往来北1番地58号	

医学研究科		82	－	304				－			
医科学専攻		82	－	304				－			
修士課程	2	12	－	24	修士（医科学）	1.08	1.08	－	令和4年	大阪市阿倍野区旭町1丁目4番3号	
基礎医科学専攻								－			
博士課程	4	20	－	80	博士（医学）	0.50	0.50	－	令和4年	同上	
臨床医科学専攻								－			
博士課程	4	50	－	200	博士（医学）	0.86	0.86	－	令和4年	同上	
リハビリテーション学研究科		20	－	45				－			
リハビリテーション学専攻		20	－	45				－			
博士前期課程	2	15	－	30	修士（保健学）	1.06	1.06	－	令和4年	大阪府羽曳野市はびきの3丁目7番30号	
博士後期課程	3	5	－	15	博士（保健学）	1.80	1.80	－	令和4年	同上	
看護学研究科		60	－	130				－			
看護学専攻		60	－	130				－			
博士前期課程	2	50	－	100	修士（看護学）	0.72	0.72	－	令和4年	大阪市阿倍野区旭町1丁目4番3号 大阪府羽曳野市はびきの3丁目7番30号	
博士後期課程	3	10	－	30	博士（看護学）	1.10	1.10	－	令和4年	同上	
生活科学研究科		68	－	146				－			
生活科学専攻		68	－	146				－			
博士前期課程	2	58	－	116	修士（学術）	1.24	1.24	－	令和4年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号 大阪府羽曳野市はびきの3丁目7番30号	
博士後期課程	3	10	－	30	博士（学術）	0.70	0.70	－	令和4年	同上	
大学全体	－	1465	－	3,314	－	－	－	－	－	－	

大学の名称	大阪市立大学						学生募集停止学科数	19	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	－	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	
	年	人	年次	人		倍	倍				
商学部		－	－	－		－	－	－			
商学科	4	－	－	－	学士（商学）	－	－	－	昭和24年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	令和4年学生募集停止
公共経営学科	4	－	－	－	学士（商学）	－	－	－	平成30年	同上	令和4年学生募集停止
経済学部		－	－	－		－	－	－			
経済学科	4	－	－	－	学士（経済学）	－	－	－	昭和24年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	令和4年学生募集停止
法学部		－	3年次 5	－		－	－	－			
法学科	4	－	3年次 5	－	学士（法学）	－	－	－	昭和28年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	令和4年学生募集停止、令和6年編入学生募集停止
文学部		－	3年次 16	－		－	－	－			
哲学歴史学科	4	－	3年次 4	－	学士（文学）	－	－	－	平成10年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	令和4年学生募集停止、令和6年編入学生募集停止
人間行動学科	4	－	3年次 4	－	学士（文学）	－	－	－	平成10年	同上	令和4年学生募集停止、令和6年編入学生募集停止
言語文化学科	4	－	3年次 4	－	学士（文学）	－	－	－	平成10年	同上	令和4年学生募集停止、令和6年編入学生募集停止
文化構想学科	4	－	3年次 4	－	学士（文学）	－	－	－	平成31年	同上	令和4年学生募集停止、令和6年編入学生募集停止
理学部		－	－	－		－	－	－			
数学科	4	－	－	－	学士（理学）	－	－	－	昭和34年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	令和4年学生募集停止
物理学科	4	－	－	－	学士（理学）	－	－	－	昭和34年	同上	令和4年学生募集停止
化学科	4	－	－	－	学士（理学）	－	－	－	昭和34年	同上	令和4年学生募集停止
生物学科	4	－	－	－	学士（理学）	－	－	－	昭和34年	同上	令和4年学生募集停止
地球学科	4	－	－	－	学士（理学）	－	－	－	平成5年	同上	令和4年学生募集停止
工学部		－	－	－		－	－	－			
機械工学科	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成16年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	令和4年学生募集停止
電子・物理工学科	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成16年	同上	令和4年学生募集停止
電気情報工学科	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成16年	同上	令和4年学生募集停止
化学バイオ工学科	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成16年	同上	令和4年学生募集停止
建築学科	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成16年	同上	令和4年学生募集停止
都市学科	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成16年	同上	令和4年学生募集停止
医学部		－	－	－		－	－	－			
医学科	6	－	－	－	学士（医学）	－	－	－	平成18年	大阪市阿倍野区旭町1丁目4番3号	令和4年学生募集停止
看護学科	4	－	－	－	学士（看護学）	－	－	－	平成16年	同上	令和4年学生募集停止
生活科学部		－	－	－		－	－	－			
食品栄養科学科	4	－	－	－	学士（生活科学）	－	－	－	平成2年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	令和4年学生募集停止
居住環境学科	4	－	－	－	学士（生活科学）	－	－	－	平成12年	同上	令和4年学生募集停止
人間福祉学科	4	－	－	－	学士（生活科学）	－	－	－	平成2年	同上	令和4年学生募集停止
大学全体	－	－	3年次 21	－	－	－	－	－	－	－	令和4年学生募集停止

大 学 の 名 称	大阪市立大学大学院						学生募集停止学科数	38	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	－	備　　考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定　員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所　在　地	
	年	人	年次	人		倍	倍				
経営学研究科		－	－	－		－	－	－			
グローバルビジネス専攻		－	－	－		－	－	－			
前期博士課程	2	－	－	－	修士（経営学） 修士（商学） 修士（グローバルビジネス）	－	－	－	平成14年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	令和4年学生募集停止
後期博士課程	3	－	－	－	博士（経営学） 博士（商学） 博士（グローバルビジネス）	－	－	－	平成14年	同上	令和4年学生募集停止
経済学研究科		－	－	－		－	－	－			
現代経済専攻		－	－	－		－	－	－			
前期博士課程	2	－	－	－	修士（経済学）	－	－	－	昭和28年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	令和4年学生募集停止
後期博士課程	3	－	－	－	博士（経済学）	－	－	－	昭和28年	同上	令和4年学生募集停止
文学研究科		－	－	－		－	－	－			
哲学歴史学専攻		－	－	－		－	－	－			
前期博士課程	2	－	－	－	修士（文学）	－	－	－	平成13年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	令和4年学生募集停止
後期博士課程	3	－	－	－	博士（文学）	－	－	－	平成13年	同上	令和4年学生募集停止
人間行動学専攻		－	－	－		－	－	－			
前期博士課程	2	－	－	－	修士（文学）	－	－	－	平成13年	同上	令和4年学生募集停止
後期博士課程	3	－	－	－	博士（文学）	－	－	－	平成13年	同上	令和4年学生募集停止
言語文化学専攻		－	－	－		－	－	－			
前期博士課程	2	－	－	－	修士（文学）	－	－	－	平成13年	同上	令和4年学生募集停止
後期博士課程	3	－	－	－	博士（文学）	－	－	－	平成13年	同上	令和4年学生募集停止
文化構想学専攻		－	－	－		－	－	－			
前期博士課程	2	－	－	－	修士（文学）	－	－	－	令和2年	同上	令和4年学生募集停止
後期博士課程	3	－	－	－	博士（文学）	－	－	－	令和2年	同上	令和4年学生募集停止
理学研究科		－	－	－		－	－	－			
数物系専攻		－	－	－		－	－	－			
前期博士課程	2	－	－	－	修士（理学）	－	－	－	平成10年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	令和4年学生募集停止
後期博士課程	3	－	－	－	博士（理学）	－	－	－	平成10年	同上	令和4年学生募集停止
物質分子系専攻		－	－	－		－	－	－			
前期博士課程	2	－	－	－	修士（理学）	－	－	－	平成10年	同上	令和4年学生募集停止
後期博士課程	3	－	－	－	博士（理学）	－	－	－	平成10年	同上	令和4年学生募集停止
生物地球系専攻		－	－	－		－	－	－			
前期博士課程	2	－	－	－	修士（理学）	－	－	－	平成10年	同上	令和4年学生募集停止
後期博士課程	3	－	－	－	博士（理学）	－	－	－	平成10年	同上	令和4年学生募集停止

工学研究科		－	－	－		－	－	－			
機械物理系専攻		－	－	－		－	－	－			
前期博士課程	2	－	－	－	修士（工学）	－	－	－	平成14年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	令和4年学生募集停止
後期博士課程	3	－	－	－	博士（工学）	－	－	－	平成14年	同上	令和4年学生募集停止
電子情報系専攻		－	－	－		－	－	－			
前期博士課程	2	－	－	－	修士（工学）	－	－	－	平成14年	同上	令和4年学生募集停止
後期博士課程	3	－	－	－	博士（工学）	－	－	－	平成14年	同上	令和4年学生募集停止
化学生物系専攻		－	－	－		－	－	－			
前期博士課程	2	－	－	－	修士（工学）	－	－	－	平成14年	同上	令和4年学生募集停止
後期博士課程	3	－	－	－	博士（工学）	－	－	－	平成14年	同上	令和4年学生募集停止
都市系専攻		－	－	－		－	－	－			
前期博士課程	2	－	－	－	修士（工学）	－	－	－	平成14年	同上	令和4年学生募集停止
後期博士課程	3	－	－	－	博士（工学）	－	－	－	平成14年	同上	令和4年学生募集停止
生活科学研究科		－	－	－		－	－	－			
生活科学専攻		－	－	－		－	－	－			
前期博士課程	2	－	－	－	修士（学術） 修士（生活科学）	－	－	－	平成12年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	令和4年学生募集停止
後期博士課程	3	－	－	－	博士（学術） 博士（生活科学）	－	－	－	平成12年	同上	令和4年学生募集停止
看護学研究科		－	－	－		－	－	－			
看護学専攻		－	－	－		－	－	－			
前期博士課程	2	－	－	－	修士（看護学）	－	－	－	平成20年	大阪市阿倍野区旭町1丁目4番3号	令和4年学生募集停止
後期博士課程	3	－	－	－	博士（看護学）	－	－	－	平成22年	同上	令和4年学生募集停止
都市経営研究科		－	－	－		－	－	－			
都市経営専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（都市経営）	－	－	－	平成30年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	博士（都市経営）	－	－	－	令和2年	同上	令和4年学生募集停止
法学研究科		－	－	－		－	－	－			
法学政治学専攻		－	－	－		－	－	－			
前期博士課程	2	－	－	－	修士（法学）	－	－	－	昭和28年	大阪市住吉区杉本3丁目3番138号	令和4年学生募集停止
後期博士課程	3	－	－	－	博士（法学）	－	－	－	昭和28年	同上	令和4年学生募集停止
法曹養成専攻		－	－	－		－	－	－			
専門職学位課程	3	－	－	－	法務博士（専門職）	－	－	－	平成16年	同上	令和4年学生募集停止

医学研究科		－	－	－		－	－	－			
医科学専攻		－	－	－		－	－	－			
修士課程	2	－	－	－	修士 （医科学）	－	－	－	平成18年	大阪市阿倍野区旭町1丁目4番3号	令和4年学生募集停止
基礎医科学専攻		－	－	－		－	－	－			
博士課程	4	－	－	－	博士 （医学）	－	－	－	平成18年	同上	令和4年学生募集停止
臨床医科学専攻		－	－	－		－	－	－			
博士課程	4	－	－	－	博士 （医学）	－	－	－	平成18年	同上	令和4年学生募集停止
大学全体	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	令和4年学生募集停止

大学の名称	大阪府立大学						学生募集停止学科数	15	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	－	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	
	年	人	年次	人		倍	倍				
現代システム科学域		－	－	－		－	－	－			
知識情報システム学類	4	－	－	－	学士（情報学）	－	－	－	平成24年	大阪府堺市中区学園町1番1号	令和4年学生募集停止
環境システム学類	4	－	－	－	学士（環境システム学）	－	－	－	平成24年	同上	令和4年学生募集停止
マネジメント学類	4	－	－	－	学士（経営学） 学士（経済学）	－	－	－	平成24年	同上	令和4年学生募集停止
工学域		－	－	－		－	－	－			
電気電子系学類	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成24年	大阪府堺市中区学園町1番1号	令和4年学生募集停止
物質化学系学類	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成24年	同上	令和4年学生募集停止
機械系学類	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成24年	同上	令和4年学生募集停止
生命環境科学域		－	－	－		－	－	－			
獣医学類	6	－	－	－	学士（獣医学）	－	－	－	平成24年	大阪府泉佐野市りんくう往来北1番地58号	令和4年学生募集停止
応用生命科学類	4	－	－	－	学士（応用生命科学）	－	－	－	平成24年	大阪府堺市中区学園町1番1号	令和4年学生募集停止
緑地環境科学類	4	－	－	－	学士（緑地環境科学）	－	－	－	平成24年	同上	令和4年学生募集停止
理学類	4	－	－	－	学士（理学）	－	－	－	平成30年	同上	令和4年学生募集停止
地域保健学域		－	－	－		－	－	－			
看護学類	4	－	－	－	学士（看護学）	－	－	－	平成24年	大阪府羽曳野市はびきの3丁目7番30号	令和4年学生募集停止
総合リハビリテーション学類		－	－	－		－	－	－			
理学療法専攻	4	－	－	－	学士（保健学）	－	－	－	平成17年	大阪府羽曳野市はびきの3丁目7番30号	令和4年学生募集停止
作業療法専攻	4	－	－	－	学士（保健学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
栄養療法専攻	4	－	－	－	学士（保健学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
教育福祉学類	4	－	－	－	学士（教育福祉学）	－	－	－	平成24年	同上	令和4年学生募集停止
大学全体	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	令和4年学生募集停止

大学の名称	大阪府立大学大学院						学生募集停止学科数	36	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	－	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	
	年	人	年次	人		倍	倍				
工学研究科		－	－	－		－	－	－			
機械系専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（工学）	－	－	－	平成17年	大阪府堺市中区学園町1番1号	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	博士（工学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
航空宇宙海洋系専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（工学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	博士（工学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
電子・数物系専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（工学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	博士（工学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
電気・情報系専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（工学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	博士（工学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
物質・化学系専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（工学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	博士（工学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
量子放射線系専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（工学）	－	－	－	平成25年	同上	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	博士（工学）	－	－	－	平成25年	同上	令和4年学生募集停止
生命環境科学研究科		－	－	－		－	－	－			
応用生命科学専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（応用生命科学）	－	－	－	平成17年	大阪府堺市中区学園町1番1号	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	博士（応用生命科学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
緑地環境科学専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（緑地環境科学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	博士（緑地環境科学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
獣医学専攻		－	－	－		－	－	－			
博士課程	4	－	－	－	博士（獣医学）	－	－	－	平成17年	大阪府泉佐野市りんくう往来北1番地58号	令和4年学生募集停止
理学系研究科		－	－	－		－	－	－			
数理科学専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（理学）	－	－	－	平成30年	大阪府堺市中区学園町1番1号	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	博士（理学）	－	－	－	平成30年	同上	令和4年学生募集停止
物理科学専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（理学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	博士（理学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
分子科学専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（理学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	博士（理学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止

生物科学専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（理学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	博士（理学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
経済学研究科		－	－	－		－	－	－			
経済学専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（経済学）	－	－	－	平成17年	大阪府堺市中区学園町1番1号	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	博士（経済学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
経営学専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（経営学） 修士（学術）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
人間社会システム科学研究科		－	－	－		－	－	－			
現代システム科学専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（情報学） 修士（環境学） 修士（学術）	－	－	－	平成28年	大阪府堺市中区学園町1番1号	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	後期（情報学） 後期（環境学） 後期（学術）	－	－	－	平成28年	同上	令和4年学生募集停止
人間社会学専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（言語文化学） 修士（人間科学） 修士（社会福祉学）	－	－	－	平成28年	同上	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	博士（言語文化学） 博士（人間科学） 博士（社会福祉学）	－	－	－	平成28年	同上	令和4年学生募集停止
看護学研究科		－	－	－		－	－	－			
看護学専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（看護学）	－	－	－	平成17年	大阪府羽曳野市はびきの3丁目7番30号	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	博士（看護学）	－	－	－	平成17年	同上	令和4年学生募集停止
総合リハビリテーション学研究科		－	－	－		－	－	－			
総合リハビリテーション学専攻		－	－	－		－	－	－			
博士前期課程	2	－	－	－	修士（保健学）	－	－	－	平成19年	大阪府羽曳野市はびきの3丁目7番30号	令和4年学生募集停止
博士後期課程	3	－	－	－	博士（保健学）	－	－	－	平成21年	同上	令和4年学生募集停止
大学全体	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	令和4年学生募集停止

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び
高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の５月１日現在の状況を記入してください（専攻科及び別科を除く）。
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている
場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度ＡＣ対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度（令和４年度）から起算した修業年限に相当する期間の
入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を
記入してください。

５　教員組織の状況

＜現代システム科学域　環境社会システム学類＞

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	青木　賜鶴子 ＜令和4年4月＞ 博士（言語文化学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 グローバル社会の文化表象
兼任	講師	青木　賜鶴子 ＜令和6年4月＞ 博士（言語文化学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 グローバル社会の文化表象 PBL演習（文化表象） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	秋庭　裕 ＜令和4年4月＞ 博士（人間科学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 文化の社会学
兼任	講師	秋庭　裕 ＜令和6年4月＞ 博士（人間科学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 文化の社会学 質的調査法 資料分析法 調査設計法 PBL演習（社会調査） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究

【令和４年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	青木　賜鶴子 ＜令和4年4月＞ 博士（言語文化学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 グローバル社会の文化表象
兼任	講師	青木　賜鶴子 ＜令和6年4月＞ 博士（言語文化学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 グローバル社会の文化表象 PBL演習（文化表象） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	秋庭　裕 ＜令和4年4月＞ 博士（人間科学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 文化の社会学
兼任	講師	秋庭　裕 ＜令和6年4月＞ 博士（人間科学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 文化の社会学 質的調査法 資料分析法 調査設計法 PBL演習（社会調査） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	生田　英輔 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 防災・安全科学 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	伊藤　康人 ＜令和4年4月＞ 理学博士	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 自然システムとサステイナビリティ※ PBL演習（地域再生） 地域実践演習 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	遠藤　崇浩 ＜令和4年4月＞ 博士（法学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 環境社会システム学概論※ 環境アセスメント学※ 環境政策学 PBL演習（環境学） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	大塚　耕司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	PBL演習（地域再生） 未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 自然システムとサステイナビリティ※ インターンシップ 海外インターンシップ 地域実践演習 海洋環境生態学 再生可能エネルギー学 環境アセスメント学※ PBL演習（環境学） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	生田　英輔 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 防災・安全科学 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	伊藤　康人 ＜令和4年4月＞ 理学博士	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 自然システムとサステイナビリティ※ PBL演習（地域再生） 地域実践演習 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	遠藤　崇浩 ＜令和4年4月＞ 博士（法学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 環境社会システム学概論※ 環境アセスメント学※ 環境政策学 PBL演習（環境学） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	大塚　耕司 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	PBL演習（地域再生） 未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 自然システムとサステイナビリティ※ インターンシップ 海外インターンシップ 地域実践演習 海洋環境生態学 再生可能エネルギー学 環境アセスメント学※ PBL演習（環境学） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	大山　克己 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 食糧と環境 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	興津　健二 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 海外インターンシップ 環境再生の化学 環境アセスメント学※ PBL演習（環境再生） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	酒井　隆史 ＜令和4年4月＞ 博士（人間科学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 環境社会システム学概論※ 社会文化史 社会政治思想 PBL演習（共生の思想） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	住友　陽文 ＜令和4年4月＞ 博士（人間科学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 日本の歴史環境 個人創造の思想史 PBL演習（共生の思想） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	相田　洋明 ＜令和4年4月＞ 文学修士	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 文化表象と社会批評 PBL演習（文化表象）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	大山　克己 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 食糧と環境 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	興津　健二 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 海外インターンシップ 環境再生の化学 環境アセスメント学※ PBL演習（環境再生） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	酒井　隆史 ＜令和4年4月＞ 博士（人間科学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 環境社会システム学概論※ 社会文化史 社会政治思想 PBL演習（共生の思想） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	住友　陽文 ＜令和4年4月＞ 博士（人間科学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 日本の歴史環境 個人創造の思想史 PBL演習（共生の思想） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	相田　洋明 ＜令和4年4月＞ 文学修士	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 文化表象と社会批評 PBL演習（文化表象）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	相田　洋明 ＜令和7年4月＞ 文学修士	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 文化表象と社会批評 PBL演習（文化表象） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	髙木　佐知子 (61) ＜令和4年4月＞ 博士（言語文化学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 ディスコースと社会 PBL演習（文化表象） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	竹中　規訓 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 自然システムとサステイナビリティ※ 地球環境の化学 環境計測学 環境アセスメント学※ PBL演習（環境再生） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	中山　祐一郎 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 環境生物学 陸域環境生態学 陸域環境再生学 環境アセスメント学※ PBL演習（環境再生） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	相田　洋明 ＜令和7年4月＞ 文学修士	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 文化表象と社会批評 PBL演習（文化表象） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	髙木　佐知子 ＜令和4年4月＞ 博士（言語文化学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 ディスコースと社会 PBL演習（文化表象） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	竹中　規訓 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 自然システムとサステイナビリティ※ 地球環境の化学 環境計測学 環境アセスメント学※ PBL演習（環境再生） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	中山　祐一郎 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 環境生物学 陸域環境生態学 陸域環境再生学 環境アセスメント学※ PBL演習（環境再生） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	西尾　純二 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 社会システムとサステイナビリティ※ 地域社会の言語環境 言語使用の多様性研究 PBL演習（文化表象） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	福田　珠己 ＜令和4年4月＞ 博士（地理学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 地理学基礎 文化と景観 PBL演習（都市社会） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	水野　真彦 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 環境社会システム学概論※ 都市と経済の地理学 地域研究 PBL演習（都市社会） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	宮脇　幸生 ＜令和4年4月＞ 博士（人間・環境学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 異文化の理解 文化と共生

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	西尾　純二 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 社会システムとサステイナビリティ※ 地域社会の言語環境 言語使用の多様性研究 PBL演習（文化表象） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	福田　珠己 ＜令和4年4月＞ 博士（地理学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 地理学基礎 文化と景観 PBL演習（都市社会） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	水野　真彦 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 環境社会システム学概論※ 都市と経済の地理学 地域研究 PBL演習（都市社会） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	教授	宮脇　幸生 ＜令和4年4月＞ 博士（人間・環境学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 異文化の理解 文化と共生

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	宮脇　幸生 ＜令和6年4月＞ 博士（人間・環境学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 異文化の理解 文化と共生 質的調査法 資料分析法 調査設計法 PBL演習（社会調査） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	上柿　崇英 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 社会システムとサステイナビリティ※ 環境哲学・倫理学 環境哲学と現代社会 PBL演習（共生の思想） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	工藤　宏司 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）※	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 人間システムとサステイナビリティ※
専	准教授	黒田　桂菜 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 環境社会システム学概論※ 海域環境再生学 環境アセスメント学※ PBL演習（環境再生） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	宮脇　幸生 ＜令和6年4月＞ 博士（人間・環境学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 異文化の理解 文化と共生 質的調査法 資料分析法 調査設計法 PBL演習（社会調査） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	上柿　崇英 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 社会システムとサステイナビリティ※ 環境哲学・倫理学 環境哲学と現代社会 PBL演習（共生の思想） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	工藤　宏司 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）※	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 人間システムとサステイナビリティ※
専	准教授	黒田　桂菜 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 環境社会システム学概論※ 海域環境再生学 環境アセスメント学※ PBL演習（環境再生） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	住田　守道 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）※	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 PBL演習（企業と持続可能な社会） 環境法1 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	千葉　知世 ＜令和4年4月＞ 博士（地球環境学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 公共政策学基礎 地域実践演習 PBL演習（地域再生） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	西川　弘展 〈令和4年4月〉 修士（経済学）	経済学基礎 マクロ経済学 環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	花村　周寛 ＜令和4年4月＞ 博士（緑地環境科学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 環境デザイン通史 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	天畠　華織 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 PBL演習（企業と持続可能な社会） 公共経済学 環境経済・経営学 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	住田　守道 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）※	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 PBL演習（企業と持続可能な社会） 環境法1 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	千葉　知世 ＜令和4年4月＞ 博士（地球環境学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 公共政策学基礎 地域実践演習 PBL演習（地域再生） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	西川　弘展 〈令和4年4月〉 修士（経済学）	経済学基礎 マクロ経済学 環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	花村　周寛 ＜令和4年4月＞ 博士（緑地環境科学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 環境デザイン通史 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	天畠　華織 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 PBL演習（企業と持続可能な社会） 公共経済学 環境経済・経営学 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	藤田　渡 ＜令和4年4月＞ 博士（人間・環境学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 社会学基礎※ 環境社会学 社会調査論 質的調査法 資料分析法 調査設計法 PBL演習（社会調査） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	古川　朋雄 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）※	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 PBL演習（企業と持続可能な社会） 経済活動と法 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	星　英之 ＜令和4年4月＞ 博士（獣医学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 公衆衛生学 陸域環境再生学 食品安全論 環境アセスメント学※ PBL演習（環境再生） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	宮畑　一範 ＜令和4年4月＞ 文学修士	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 言語表現と世界認識 認識とレトリック PBL演習（文化表象） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	藤田　渡 ＜令和4年4月＞ 博士（人間・環境学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 社会学基礎※ 環境社会学 社会調査論 質的調査法 資料分析法 調査設計法 PBL演習（社会調査） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	古川　朋雄 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）※	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 PBL演習（企業と持続可能な社会） 経済活動と法 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	星　英之 ＜令和4年4月＞ 博士（獣医学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 公衆衛生学 陸域環境再生学 食品安全論 環境アセスメント学※ PBL演習（環境再生） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	宮畑　一範 ＜令和4年4月＞ 文学修士	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 言語表現と世界認識 認識とレトリック PBL演習（文化表象） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	吉川　丈 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）	ミクロ経済学 環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 企業の経済学 PBL演習（企業と持続可能な社会） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	講師	山本　由美子 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 現代社会の倫理学 生命科学技術と社会 PBL演習（共生の思想） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	助教	阿久井　康平 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 地域・都市環境学 景観計画学 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	助教	藤井　佑介 ＜令和4年4月＞ 博士（エネルギー科学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
兼担	教授	安倍　広多 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 分散システム PBL演習（情報ネットワークシステム） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	吉川　丈 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）	ミクロ経済学 環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 企業の経済学 PBL演習（企業と持続可能な社会） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	准教授	山本　由美子 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 現代社会の倫理学 生命科学技術と社会 PBL演習（共生の思想） 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	助教	阿久井　康平 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 地域・都市環境学 景観計画学 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
専	助教	藤井　佑介 ＜令和4年4月＞ 博士（エネルギー科学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
兼担	教授	安倍　広多 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 分散システム PBL演習（情報ネットワークシステム） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	伊井　直比呂 ＜令和4年4月＞ 博士（法学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 グローバル・コラボレーション論※ 社会システムとサステイナビリティ※ 教育福祉国際インターンシップ 教育福祉の諸問題C(多文化共生)※ 教育の法と制度 社会科教育法（地歴分野）1A 社会科教育法（公民分野）1A 社会科教育法（公民分野）2A 生涯学習支援
兼任	講師	伊井　直比呂 ＜令和6年4月＞ 博士（法学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 グローバル・コラボレーション論※ 社会システムとサステイナビリティ※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉国際インターンシップ 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 教育福祉の諸問題C(多文化共生)※ 教育の法と制度 社会科教育法（地歴分野）1A 社会科教育法（公民分野）1A 社会科教育法（公民分野）2A 生涯学習支援 PBL演習（ESD-A） PBL演習（ESD-B） PBL演習（生涯学習と設計） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	石橋　勇人 ＜令和4年4月＞ 博士（情報学）	情報ネットワーク基礎 PBL演習（情報ネットワークシステム） 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	伊井　直比呂 ＜令和4年4月＞ 博士（法学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 グローバル・コラボレーション論※ 社会システムとサステイナビリティ※ 教育福祉国際インターンシップ 教育福祉の諸問題C(多文化共生)※ 教育の法と制度 社会科教育法（地歴分野）1A 社会科教育法（公民分野）1A 社会科教育法（公民分野）2A 生涯学習支援
兼任	講師	伊井　直比呂 ＜令和6年4月＞ 博士（法学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 グローバル・コラボレーション論※ 社会システムとサステイナビリティ※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉国際インターンシップ 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 教育福祉の諸問題C(多文化共生)※ 教育の法と制度 社会科教育法（地歴分野）1A 社会科教育法（公民分野）1A 社会科教育法（公民分野）2A 生涯学習支援 PBL演習（ESD-A） PBL演習（ESD-B） PBL演習（生涯学習と設計） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	石橋　勇人 ＜令和4年4月＞ 博士（情報学）	情報ネットワーク基礎 PBL演習（情報ネットワークシステム） 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	泉　正夫 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	パターン認識
兼任	講師	泉　正夫 ＜令和7年4月＞ 博士（工学）	パターン認識
兼担	教授	伊藤　嘉余子 ＜令和4年4月＞ 博士（社会福祉学）	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 児童養護論 ソーシャルワーク論A 社会福祉実習2 社会福祉実習指導2 養護内容演習 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	岩村　幸治 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	生産システム科学 PBL演習（生産システム科学） 知識情報システム学演習2※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	太田　正哉 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	コンピュータシステム 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 情報通信工学概論 PBL演習（情報ネットワークシステム） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	泉　正夫 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	パターン認識
兼任	講師	泉　正夫 ＜令和7年4月＞ 博士（工学）	パターン認識
兼担	教授	伊藤　嘉余子 ＜令和4年4月＞ 博士（社会福祉学）	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 児童養護論 ソーシャルワーク論A 社会福祉実習2 社会福祉実習指導2 養護内容演習 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	岩村　幸治 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	生産システム科学 PBL演習（生産システム科学） 知識情報システム学演習2※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	太田　正哉 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	コンピュータシステム 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 情報通信工学概論 PBL演習（情報ネットワークシステム） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	岡本　真彦 ＜令和4年4月＞ 博士（心理学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 心理演習1 心理演習2 発達心理学1 教育・学校心理学※ 心理学統計法1 心理学研究法※ 心理学実験※ 心理学特殊実験1 心理学特殊実験2 PBL演習（教育保障） 地域実践演習 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	亀喜　信 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）	倫理学
兼担	教授	川原　稔久 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）	臨床心理学概論
兼担	教授	児島　亜紀子 ＜令和4年4月＞ 博士（社会福祉学）	社会システムとサステイナビリティ※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 教育福祉学A※ 教育福祉学B※ 社会福祉原論※ 社会福祉実習2 社会福祉実習指導2 PBL演習（ジェンダー論） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	岡本　真彦 ＜令和4年4月＞ 博士（心理学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 心理演習1 心理演習2 発達心理学1 教育・学校心理学※ 心理学統計法1 心理学研究法※ 心理学実験※ 心理学特殊実験1 心理学特殊実験2 PBL演習（教育保障） 地域実践演習 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	亀喜　信 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）	倫理学
兼担	教授	川原　稔久 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）	臨床心理学概論
兼担	教授	児島　亜紀子 ＜令和4年4月＞ 博士（社会福祉学）	社会システムとサステイナビリティ※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 教育福祉学A※ 教育福祉学B※ 社会福祉原論※ 社会福祉実習2 社会福祉実習指導2 PBL演習（ジェンダー論） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	櫻井　俊郎 ＜令和4年4月＞ 文学修士※	東洋の歴史環境 外国史
兼担	教授	山東　功 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 教育福祉の諸問題C（多文化共生）※ 学校教育史 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
兼担	教授（学域長）	菅野　正嗣 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 情報システムとサステイナビリティ※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 情報システムの性能と信頼性 PBL演習（情報ネットワークシステム） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	隅田　好美 ＜令和4年4月＞ 博士（社会福祉学）	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB PBL演習（コラボレーション） 医療福祉論 コラボレーション論
兼任	講師	隅田　好美 ＜令和7年4月＞ 博士（社会福祉学）	教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB PBL演習（コラボレーション） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	櫻井　俊郎 ＜令和4年4月＞ 文学修士※	東洋の歴史環境 外国史
兼担	教授	山東　功 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）	環境社会システム学演習1 環境社会システム学演習2 環境社会システム学演習3 教育福祉の諸問題C（多文化共生）※ 学校教育史 未来デザイン卒業研究 環境社会システム学卒業研究
兼担	教授（学域長）	菅野　正嗣 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 情報システムとサステイナビリティ※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 情報システムの性能と信頼性 PBL演習（情報ネットワークシステム） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	隅田　好美 ＜令和4年4月＞ 博士（社会福祉学）	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB PBL演習（コラボレーション） 医療福祉論 コラボレーション論
兼任	講師	隅田　好美 ＜令和7年4月＞ 博士（社会福祉学）	教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB PBL演習（コラボレーション） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	瀬田　和久 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	情報システムとサステイナビリティ※ 知識情報システム学演習2※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 人工知能B PBL演習（教育情報システムデザイン） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	総田　純次 ＜令和4年4月＞ 博士（人間・環境学）	心理演習1 心理演習2 心の病理学（精神疾患とその治療） 公認心理師の職責※ 心理演習3 PBL演習（生きることと遊び） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	田垣　正晋 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 障害者福祉論 社会福祉実習2 社会福祉実習指導2 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	永井　史男 〈令和4年4月〉 修士(法学)※	国際政治学
兼担	教授	中島　智晴 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	知識情報システム学概論※ 知識情報システム学演習1※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 人工知能A 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	瀬田　和久 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	情報システムとサステイナビリティ※ 知識情報システム学演習2※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 人工知能B PBL演習（教育情報システムデザイン） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	総田　純次 ＜令和4年4月＞ 博士（人間・環境学）	心理演習1 心理演習2 心の病理学（精神疾患とその治療） 公認心理師の職責※ 心理演習3 PBL演習（生きることと遊び） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	田垣　正晋 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 障害者福祉論 社会福祉実習2 社会福祉実習指導2 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	永井　史男 〈令和4年4月〉 修士(法学)※	国際政治学
兼担	教授	中島　智晴 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	知識情報システム学概論※ 知識情報システム学演習1※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 人工知能A 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	西田　芳正 ＜令和4年4月＞ 博士（社会学）	社会システムとサステイナビリティ※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 社会学基礎※ 教育社会学 社会福祉実習1 社会福祉実習指導1 地域社会学 社会教育入門 生涯学習支援 PBL演習（地域および都市における排除・共生・参加） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	野津　亮 ＜令和4年4月＞ 博士（情報学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 心理演習1 心理演習2 認知科学2（学習・言語心理学） 認知情報処理 心理学実験※ 心理学特殊実験1 心理学特殊実験2 PBL演習（生活環境と情報） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	東　優子 ＜令和4年4月＞ 博士（人文科学）	グローバル・コラボレーション論※ 人間システムとサステイナビリティ※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉国際インターンシップ 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 海外インターンシップ ソーシャルワーク概論 教育福祉の諸問題B（性と人権） ソーシャルワーク論C 社会福祉実習1 社会福祉実習指導1 PBL演習（ジェンダー論） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	西田　芳正 ＜令和4年4月＞ 博士（社会学）	社会システムとサステイナビリティ※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 社会学基礎※ 教育社会学 社会福祉実習1 社会福祉実習指導1 地域社会学 社会教育入門 生涯学習支援 PBL演習（地域および都市における排除・共生・参加） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	野津　亮 ＜令和4年4月＞ 博士（情報学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 心理演習1 心理演習2 認知科学2（学習・言語心理学） 認知情報処理 心理学実験※ 心理学特殊実験1 心理学特殊実験2 PBL演習（生活環境と情報） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	東　優子 ＜令和4年4月＞ 博士（人文科学）	グローバル・コラボレーション論※ 人間システムとサステイナビリティ※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉国際インターンシップ 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 海外インターンシップ ソーシャルワーク概論 教育福祉の諸問題B（性と人権） ソーシャルワーク論C 社会福祉実習1 社会福祉実習指導1 PBL演習（ジェンダー論） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	平井　規央 ＜令和4年4月＞ 博士（緑地環境科学）	PBL演習（環境学）
兼担	教授	牧岡　省吾 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 人間システムとサステイナビリティ※ 心理学概論 心理演習1 心理演習2 心理学統計法2※ 心理学研究法※ 心理学実験※ 心理学特殊実験1 心理学特殊実験2 神経・生理心理学 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	真嶋　由貴惠 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	知識情報システム学演習2※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 ヘルスケアシステム ヘルスケアサービス PBL演習（ヘルスケア科学） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	水鳥　能伸 〈令和4年4月〉 博士(法学)	行政活動と法
兼任	講師	水鳥　能伸 〈令和7年4月〉 博士(法学)	行政活動と法

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	平井　規央 ＜令和4年4月＞ 博士（緑地環境科学）	PBL演習（環境学）
兼担	教授	牧岡　省吾 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 人間システムとサステイナビリティ※ 心理学概論 心理演習1 心理演習2 心理学統計法2※ 心理学研究法※ 心理学実験※ 心理学特殊実験1 心理学特殊実験2 神経・生理心理学 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	真嶋　由貴惠 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	知識情報システム学演習2※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 ヘルスケアシステム ヘルスケアサービス PBL演習（ヘルスケア科学） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	水鳥　能伸 〈令和4年4月〉 博士(法学)	行政活動と法
兼任	講師	水鳥　能伸 〈令和7年4月〉 博士(法学)	行政活動と法

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	宮本　貴朗 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	情報システムとサステイナビリティ※ 情報セキュリティ オペレーティングシステム PBL演習（情報ネットワークシステム） 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	村上　晴美 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	情報検索システム論 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	森田　裕之 ＜令和4年4月＞ 博士（経営情報科学）	知識情報システム学演習2※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 データマイニング ビジネス・アナリティクス※ PBL演習（ビジネスプレディクション） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	山野　則子 ＜令和4年4月＞ 博士（人間福祉）	グローバル・コラボレーション論※ 教育福祉学概論※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉国際インターンシップ 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 海外インターンシップ スクール・ソーシャルワーク概論 コラボレーション論 医療福祉論 子ども家庭福祉論 社会福祉実習2 社会福祉実習指導2 スクール・ソーシャルワーク実習 スクール・ソーシャルワーク演習 PBL演習（コラボレーション） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	宮本　貴朗 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	情報システムとサステイナビリティ※ 情報セキュリティ オペレーティングシステム PBL演習（情報ネットワークシステム） 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	村上　晴美 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	情報検索システム論 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	森田　裕之 ＜令和4年4月＞ 博士（経営情報科学）	知識情報システム学演習2※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 データマイニング ビジネス・アナリティクス※ PBL演習（ビジネスプレディクション） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	山野　則子 ＜令和4年4月＞ 博士（人間福祉）	グローバル・コラボレーション論※ 教育福祉学概論※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉国際インターンシップ 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 海外インターンシップ スクール・ソーシャルワーク概論 コラボレーション論 医療福祉論 子ども家庭福祉論 社会福祉実習2 社会福祉実習指導2 スクール・ソーシャルワーク実習 スクール・ソーシャルワーク演習 PBL演習（コラボレーション） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	吉田　敦彦 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）	グローバル・コラボレーション論※ 教育福祉学概論※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉国際インターンシップ 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 教育福祉学A※ 人間形成論 教育福祉の諸問題C(多文化共生)※ 生涯学習支援 PBL演習（生涯学習と設計）
兼任	講師	吉田　敦彦 ＜令和7年4月＞ 博士（教育学）	グローバル・コラボレーション論※ 教育福祉学概論※ 教育福祉国際インターンシップ 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 教育福祉学A※ 人間形成論 教育福祉の諸問題C(多文化共生)※ 生涯学習支援 PBL演習（生涯学習と設計） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	吉武　信二 ＜令和4年4月＞ 博士（人間福祉）	教育福祉学概論※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 教育福祉と健康 生涯学習支援 生涯スポーツ指導 PBL演習（生涯学習と設計） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	渡邊　真治 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）	情報システムとサステイナビリティ※ 知識情報システム学演習2※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 情報技術と企業活動 ビジネス・アナリティクス※ PBL演習（ビジネスプレディクション） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	吉田　敦彦 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）	グローバル・コラボレーション論※ 教育福祉学概論※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉国際インターンシップ 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 教育福祉学A※ 人間形成論 教育福祉の諸問題C(多文化共生)※ 生涯学習支援 PBL演習（生涯学習と設計）
兼任	講師	吉田　敦彦 ＜令和7年4月＞ 博士（教育学）	グローバル・コラボレーション論※ 教育福祉学概論※ 教育福祉国際インターンシップ 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 教育福祉学A※ 人間形成論 教育福祉の諸問題C(多文化共生)※ 生涯学習支援 PBL演習（生涯学習と設計） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	吉武　信二 ＜令和4年4月＞ 博士（人間福祉）	教育福祉学概論※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 教育福祉と健康 生涯学習支援 生涯スポーツ指導 PBL演習（生涯学習と設計） 未来デザイン卒業研究
兼担	教授	渡邊　真治 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）	情報システムとサステイナビリティ※ 知識情報システム学演習2※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 情報技術と企業活動 ビジネス・アナリティクス※ PBL演習（ビジネスプレディクション） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	青木　茂樹 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	マルチメディア情報処理 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 知識情報システムの開発・運営 PBL演習（情報ネットワークシステム） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	池田　華子 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）	道徳指導論
兼担	准教授	乾　順子 ＜令和4年4月＞ 博士（人間科学）	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 家族社会学 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	岩佐　和典 ＜令和4年4月＞ 博士（心理学）	心理演習1 心理演習2 感情・人格心理学 心理学実験※ 心理学特殊実験1 心理学特殊実験2 公認心理師の職責※ 心理演習3 心理実習 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	上杉　徳照 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	知識情報システム学概論※ 知識情報システム学演習1※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 材料情報学 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	青木　茂樹 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	マルチメディア情報処理 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 知識情報システムの開発・運営 PBL演習（情報ネットワークシステム） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	池田　華子 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）	道徳指導論
兼担	准教授	乾　順子 ＜令和4年4月＞ 博士（人間科学）	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 家族社会学 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	岩佐　和典 ＜令和4年4月＞ 博士（心理学）	心理演習1 心理演習2 感情・人格心理学 心理学実験※ 心理学特殊実験1 心理学特殊実験2 公認心理師の職責※ 心理演習3 心理実習 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	上杉　徳照 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	知識情報システム学概論※ 知識情報システム学演習1※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 材料情報学 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	大西　克実 ＜令和4年4月＞ 修士（工学）	知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 Webシステム構築基礎※ PBL演習（情報ネットワークシステム） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	片畑　真由美 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）	心理演習1 心理演習2 心理検査法（心理的アセスメント） PBL演習（生きることと遊び） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	河野　直子 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）	心理演習1 心理演習2 発達心理学2※ 健康・医療心理学 心理学特殊実験2 公認心理師の職責※ 心理実習 PBL演習（教育保障） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	川部　哲也 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）	心理演習1 心理演習2 臨床心理学概論 心理療法論（心理学的支援法） 関係行政論※ 心理実習 PBL演習（生きることと遊び） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	河村　悠太 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）	心理演習1 心理演習2 産業・組織心理学 社会・集団・家族心理学 心理学統計法3 心理学研究法※ 心理学実験※ 心理学特殊実験1 心理学特殊実験2 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	大西　克実 ＜令和4年4月＞ 修士（工学）	知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 Webシステム構築基礎※ PBL演習（情報ネットワークシステム） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	片畑　真由美 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）	心理演習1 心理演習2 心理検査法（心理的アセスメント） PBL演習（生きることと遊び） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	河野　直子 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）	心理演習1 心理演習2 発達心理学2※ 健康・医療心理学 心理学特殊実験2 公認心理師の職責※ 心理実習 PBL演習（教育保障） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	川部　哲也 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）	心理演習1 心理演習2 臨床心理学概論 心理療法論（心理学的支援法） 関係行政論※ 心理実習 PBL演習（生きることと遊び） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	河村　悠太 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）	心理演習1 心理演習2 産業・組織心理学 社会・集団・家族心理学 心理学統計法3 心理学研究法※ 心理学実験※ 心理学特殊実験1 心理学特殊実験2 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	木曽　陽子 ＜令和4年4月＞ 博士（社会福祉学）	教育福祉学概論※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 乳児保育論 特別支援教育 保育内容演習B（表現・言葉） 障がい児保育演習 保育の計画と評価 保育実習1B 保育実習指導1B PBL演習（コラボレーション） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	熊安　貴美江 ＜令和4年4月＞ 文学士	PBL演習（ジェンダー論）
兼担	准教授	小島　篤博 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	データベース基礎 知識情報システム学演習1※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 教育情報学 PBL演習（教育情報システムデザイン） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	嵯峨　嘉子 ＜令和4年4月＞ 修士（社会福祉学）	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 教育福祉の諸問題A（貧困と社会） 社会福祉実習2 社会福祉実習指導2 PBL演習（地域および都市における排除・共生・参加） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	木曽　陽子 ＜令和4年4月＞ 博士（社会福祉学）	教育福祉学概論※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 乳児保育論 特別支援教育 保育内容演習B（表現・言葉） 障がい児保育演習 保育の計画と評価 保育実習1B 保育実習指導1B PBL演習（コラボレーション） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	熊安　貴美江 ＜令和4年4月＞ 文学士	PBL演習（ジェンダー論）
兼担	准教授	小島　篤博 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	データベース基礎 知識情報システム学演習1※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 教育情報学 PBL演習（教育情報システムデザイン） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	嵯峨　嘉子 ＜令和4年4月＞ 修士（社会福祉学）	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 教育福祉の諸問題A（貧困と社会） 社会福祉実習2 社会福祉実習指導2 PBL演習（地域および都市における排除・共生・参加） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	佐賀　亮介 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	海外インターンシップ データ科学 知識情報システム学演習1※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 PBL演習（サービスデザイン） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	髙橋　幸治 ＜令和4年4月＞ 博士（人間科学）	人間システムとサステイナビリティ※ 心理演習1 心理演習2 教育・学校心理学※ PBL演習（生きることと遊び） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	飛田　国人 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）	心理演習1 心理演習2 海外インターンシップ 環境心理学 心理学実験※ 心理学特殊実験1 心理学特殊実験2 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	内藤　葉子 ＜令和4年4月＞ 博士（社会科学）	教育福祉学概論※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 共生の思想と歴史 PBL演習（ジェンダー論） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	永田　好克 ＜令和4年4月＞ 工学修士	知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 空間情報システム※ PBL演習（情報ネットワークシステム） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	佐賀　亮介 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	海外インターンシップ データ科学 知識情報システム学演習1※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 PBL演習（サービスデザイン） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	髙橋　幸治 ＜令和4年4月＞ 博士（人間科学）	人間システムとサステイナビリティ※ 心理演習1 心理演習2 教育・学校心理学※ PBL演習（生きることと遊び） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	飛田　国人 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）	心理演習1 心理演習2 海外インターンシップ 環境心理学 心理学実験※ 心理学特殊実験1 心理学特殊実験2 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	内藤　葉子 ＜令和4年4月＞ 博士（社会科学）	教育福祉学概論※ 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 共生の思想と歴史 PBL演習（ジェンダー論） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	永田　好克 ＜令和4年4月＞ 工学修士	知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 空間情報システム※ PBL演習（情報ネットワークシステム） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	畑野　快 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）	発達心理学2※
兼担	准教授	濱島　淑惠 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 権利擁護論 高齢者福祉論 社会福祉実習2 社会福祉実習指導2 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	林　佑樹 ＜令和4年4月＞ 博士（情報科学）	知識情報システム学演習2※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 ヒューマンコンピュータインタラクション PBL演習（教育情報システムデザイン） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	平林　直樹 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 生産管理システム PBL演習（生産システム科学） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	桝田　聖子 ＜令和4年4月＞ 博士（応用情報科学）	知識情報システム学演習2※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 ヘルスケアシステム ヘルスケアサービス PBL演習（ヘルスケア科学） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	畑野　快 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）	発達心理学2※
兼担	准教授	濱島　淑惠 ＜令和5年4月＞ 博士（学術）	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 権利擁護論 高齢者福祉論 社会福祉実習2 社会福祉実習指導2 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	林　佑樹 ＜令和4年4月＞ 博士（情報科学）	知識情報システム学演習2※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 ヒューマンコンピュータインタラクション PBL演習（教育情報システムデザイン） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	平林　直樹 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 生産管理システム PBL演習（生産システム科学） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	桝田　聖子 ＜令和4年4月＞ 博士（応用情報科学）	知識情報システム学演習2※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 ヘルスケアシステム ヘルスケアサービス PBL演習（ヘルスケア科学） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	松田　博幸 ＜令和4年4月＞ 修士（社会福祉学）※	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB セルフヘルプ・グループ論 ソーシャルワーク論B 社会福祉実習2 社会福祉実習指導2 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	三田　優子 ＜令和4年4月＞ 保健学修士※	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 精神保健学 社会福祉実習1 社会福祉実習指導1 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	武藤　拓之 ＜令和5年4月＞ 博士（人間科学）	心理演習1 心理演習2 認知科学1（知覚・認知心理学） 心理学統計法2※ 心理学研究法※ 心理学実験※ 心理学特殊実験1 心理学特殊実験2 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	森岡　次郎 ＜令和4年4月＞ 博士（人間科学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 教育福祉学B※ 生涯学習概論 教育福祉の諸問題C(多文化共生)※ 教育の思想と歴史 生涯学習支援 PBL演習（生涯学習と設計） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	松田　博幸 ＜令和4年4月＞ 修士（社会福祉学）※	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB セルフヘルプ・グループ論 ソーシャルワーク論B 社会福祉実習2 社会福祉実習指導2 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	三田　優子 ＜令和4年4月＞ 保健学修士※	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 精神保健学 社会福祉実習1 社会福祉実習指導1 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	武藤　拓之 ＜令和5年4月＞ 博士（人間科学）	心理演習1 心理演習2 認知科学1（知覚・認知心理学） 心理学統計法2※ 心理学研究法※ 心理学実験※ 心理学特殊実験1 心理学特殊実験2 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	森岡　次郎 ＜令和4年4月＞ 博士（人間科学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 教育福祉学B※ 生涯学習概論 教育福祉の諸問題C(多文化共生)※ 教育の思想と歴史 生涯学習支援 PBL演習（生涯学習と設計） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	森永　英二 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 生産科学 PBL演習（生産システム科学） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	柳本　豪一 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 知識情報システム学概論※ 海外インターンシップ アルゴリズムとデータ構造 知識情報システム学演習1※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 機械学習 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	吉田　大介 ＜令和4年4月＞ 博士（創造都市）	Webシステム構築基礎※ 空間情報システム※ PBL演習（情報ネットワークシステム） 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	吉田　直哉 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉国際インターンシップ 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 保育学概論 保育者論 保育内容演習A（総論・環境） 保育実習1A 保育実習指導1A 保育実習2 保育実習指導2 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	森永　英二 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 生産科学 PBL演習（生産システム科学） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	柳本　豪一 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	未来デザインインターンシップ 未来デザイン計画演習 未来デザインPBL演習 知識情報システム学概論※ 海外インターンシップ アルゴリズムとデータ構造 知識情報システム学演習1※ 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 機械学習 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	吉田　大介 ＜令和4年4月＞ 博士（創造都市）	Webシステム構築基礎※ 空間情報システム※ PBL演習（情報ネットワークシステム） 知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	吉田　直哉 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉国際インターンシップ 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 保育学概論 保育者論 保育内容演習A（総論・環境） 保育実習1A 保育実習指導1A 保育実習2 保育実習指導2 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	吉原　雅昭 ＜令和4年4月＞ 文学修士※	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD グローバル・コミュニケーション演習 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 社会福祉原論※ 社会福祉運営論 社会福祉実習1 社会福祉実習指導1 PBL演習（地域および都市における排除・共生・参加） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	若林　身歌 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）	教育課程論 教育方法論
兼担	講師	楠木　祥文 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 AIプログラミング 未来デザイン卒業研究
兼担	講師	徳本　勇人 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	資源循環論
兼担	講師	東根　ちよ ＜令和4年4月＞ 博士（政策科学）	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 地域福祉論A 地域福祉論B 社会福祉実習2 社会福祉実習指導2 PBL演習（地域および都市における排除・共生・参加） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	吉原　雅昭 ＜令和4年4月＞ 文学修士※	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD グローバル・コミュニケーション演習 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 社会福祉原論※ 社会福祉運営論 社会福祉実習1 社会福祉実習指導1 PBL演習（地域および都市における排除・共生・参加） 未来デザイン卒業研究
兼担	准教授	若林　身歌 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）	教育課程論 教育方法論
兼担	講師	楠木　祥文 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）	知識情報システム学演習3 知識情報システム学演習4 AIプログラミング 未来デザイン卒業研究
兼担	講師	徳本　勇人 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）	資源循環論
兼担	講師	東根　ちよ ＜令和4年4月＞ 博士（政策科学）	教育福祉ゼミナールC 教育福祉ゼミナールD 教育福祉ゼミナールA 教育福祉ゼミナールB 地域福祉論A 地域福祉論B 社会福祉実習2 社会福祉実習指導2 PBL演習（地域および都市における排除・共生・参加） 未来デザイン卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	講師	宮下　佳代子 ＜令和4年4月＞ 修士（看護学）	介護概論
兼担	助教	上田 昇平 ＜令和4年4月＞ 博士（進化生物学）	PBL演習（環境学）
兼任	講師	芦谷　圭祐 ＜令和5年9月＞ 修士（法学）	政治学
兼任	講師	大村　拓生 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）	日本史概説
兼任	講師	川口　夏希 ＜令和5年9月＞ 博士（文学）	比較地域論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	講師	宮下　佳代子 ＜令和4年4月＞ 修士（看護学）	介護概論
兼担	助教	上田 昇平 ＜令和4年4月＞ 博士（進化生物学）	PBL演習（環境学）
兼任	講師	芦谷　圭祐 ＜令和5年9月＞ 修士（法学）	政治学
兼任	講師	大村　拓生 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）	日本史概説
兼任	講師	川口　夏希 ＜令和5年9月＞ 博士（文学）	比較地域論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	紫垣　聡 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）	外国史
兼任	講師	関川　芳孝 ＜令和6年9月＞ 法学修士※	教育福祉国際インターンシップ 刑事司法と福祉
兼任	講師	中尾　元紀 ＜令和5年9月＞ 修士（国際公共政策学）	国際法と共生社会
兼任	講師	巽　真理子 ＜令和5年9月＞ 博士（人間科学）	ジェンダーと社会
兼任	講師	松村　寛之 ＜令和5年9月＞ 博士（文学）	日本近代の社会の歴史

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	紫垣　聡 ＜令和5年4月＞ 博士（文学）	外国史
兼任	講師	関川　芳孝 ＜令和6年9月＞ 法学修士※	教育福祉国際インターンシップ 刑事司法と福祉
兼任	講師	中尾　元紀 ＜令和5年9月＞ 修士（国際公共政策学）	国際法と共生社会
兼任	講師	巽　真理子 ＜令和5年9月＞ 博士（人間科学）	ジェンダーと社会
兼任	講師	松村　寛之 ＜令和5年9月＞ 博士（文学）	日本近代の社会の歴史

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	森田　育志 ＜令和5年4月＞ 修士（地理学）	社会科教育法（地歴分野）2A
兼任	講師	森田 崇雄 ＜令和6年9月＞ 博士（法学）	環境法2
兼任	講師	小倉　博之 ＜令和5年9月＞ 博士（理学）	自然地理学
兼任	講師	田村　徳子 ＜令和5年9月＞ 博士（教育学）	国際教育と開発
兼任	講師	東　奈央 ＜令和6年4月＞ 修士（法学）	関係行政論※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	森田　育志 ＜令和5年4月＞ 修士（地理学）	社会科教育法（地歴分野）2A
兼任	講師	森田 崇雄 ＜令和6年9月＞ 博士（法学）	環境法2
兼任	講師	小倉　博之 ＜令和5年9月＞ 博士（理学）	自然地理学
兼任	講師	田村　徳子 ＜令和5年9月＞ 博士（教育学）	国際教育と開発
兼任	講師	東　奈央 ＜令和6年4月＞ 修士（法学）	関係行政論※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	稲川　孝司 ＜令和5年4月＞ 工学修士	情報科教育法1A 情報科教育法2A
兼任	講師	岩槻　知也 ＜令和6年4月＞ 博士（人間科学）	社会教育計画
兼任	講師	馬野　政子 ＜令和5年4月＞ 芸術学士	保育の表現技術A
兼任	講師	大江　まゆ子 ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	保育実習指導1B
兼任	講師	加納　明彦 ＜令和5年9月＞ 学術修士	福祉科教育法1A 福祉科教育法2A

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	稲川　孝司 ＜令和5年4月＞ 工学修士	情報科教育法1A 情報科教育法2A
兼任	講師	岩槻　知也 ＜令和6年4月＞ 博士（人間科学）	社会教育計画
兼任	講師	馬野　政子 ＜令和5年4月＞ 芸術学士	保育の表現技術A
兼任	講師	大江　まゆ子 ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	保育実習指導1B
兼任	講師	加納　明彦 ＜令和5年9月＞ 学術修士	福祉科教育法1A 福祉科教育法2A

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	川﨑　真望子 ＜令和5年9月＞ 修士（教育学）	保育実習指導1A 保育実習指導2
兼任	講師	栗山　誠 ＜令和5年9月＞ 博士（学術）	保育の表現技術B
兼任	講師	神原　知香 ＜令和4年9月＞ 社会福祉学修士	社会福祉実習指導1
兼任	講師	佐々木　章 ＜令和6年4月＞ 法務博士	関係行政論※
兼任	講師	里見　聡 ＜令和6年9月＞ 博士（教育学）	司法・犯罪心理学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	川﨑　真望子 ＜令和5年9月＞ 修士（教育学）	保育実習指導1A 保育実習指導2
兼任	講師	栗山　誠 ＜令和5年9月＞ 博士（学術）	保育の表現技術B
兼任	講師	神原　知香 ＜令和4年9月＞ 社会福祉学修士	社会福祉実習指導1
兼任	講師	佐々木　章 ＜令和6年4月＞ 法務博士	関係行政論※
兼任	講師	里見　聡 ＜令和6年9月＞ 博士（教育学）	司法・犯罪心理学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	澤田　英三 ＜令和6年4月＞ 文学修士	文化心理学
兼任	講師	靜　和美 ＜令和4年9月＞ 教養学士	介護概論
兼任	講師	嶋内　健 ＜令和6年4月＞ 博士（社会学）	社会政策論 社会保障論
兼任	講師	城　亘 ＜令和5年4月＞ 学士（経営学）	情報と職業
兼任	講師	竹内　和広 ＜令和6年9月＞ 博士（工学）	自然言語処理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	澤田　英三 ＜令和6年4月＞ 文学修士	文化心理学
兼任	講師	靜　和美 ＜令和4年9月＞ 教養学士	介護概論
兼任	講師	嶋内　健 ＜令和6年4月＞ 博士（社会学）	社会政策論 社会保障論
兼任	講師	城　亘 ＜令和5年4月＞ 学士（経営学）	情報と職業
兼任	講師	竹内　和広 ＜令和6年9月＞ 博士（工学）	自然言語処理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	田中　知子 ＜令和5年4月＞ 教育学修士	保育内容演習B（表現・言葉） 保育の表現技術A
兼任	講師	辻本　法子 ＜令和6年4月＞ 博士（経済学）	マーケティング・サイエンス
兼任	講師	土井　裕貴 ＜令和5年4月＞ 修士（人間科学）	教育相談論
兼任	講師	仲野　浩司郎 ＜令和5年4月＞ 修士（社会福祉学）	社会福祉実習指導1
兼任	講師	七山　知佳 ＜令和4年9月＞ 修士（看護学）	医学概論（人体の構造と機能及び疾病）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	田中　知子 ＜令和5年4月＞ 教育学修士	保育内容演習B（表現・言葉） 保育の表現技術A
兼任	講師	辻本　法子 ＜令和6年4月＞ 博士（経済学）	マーケティング・サイエンス
兼任	講師	土井　裕貴 ＜令和5年4月＞ 修士（人間科学）	教育相談論
兼任	講師	仲野　浩司郎 ＜令和5年4月＞ 修士（社会福祉学）	社会福祉実習指導1
兼任	講師	七山　知佳 ＜令和4年9月＞ 修士（看護学）	医学概論（人体の構造と機能及び疾病）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	西口　真央 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）	ビジネス・インプリメンテーション
兼任	講師	西中　華子 ＜令和4年9月＞ 博士（学術）	子どもの理解と援助 心理学と心理的支援
兼任	講師	西元　直美 ＜令和5年9月＞ 博士（臨床教育学）	保育内容演習C（健康・人間関係）
兼任	講師	荷出　翠 ＜令和7年4月＞ 臨床福祉学修士	スクール・ソーシャルワーク実習 スクール・ソーシャルワーク実習指導
兼任	講師	馬場　公恵 ＜令和6年9月＞ 家政学士	子どもの食と栄養
兼任	講師	樋口　亜瑞佐 ＜令和6年4月＞ 人間科学（博士）	福祉心理学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	西口　真央 ＜令和5年4月＞ 博士（経済学）	ビジネス・インプリメンテーション
兼任	講師	西中　華子 ＜令和4年9月＞ 博士（学術）	子どもの理解と援助 心理学と心理的支援
兼任	講師	西元　直美 ＜令和5年9月＞ 博士（臨床教育学）	保育内容演習C（健康・人間関係）
兼任	講師	荷出　翠 ＜令和7年4月＞ 臨床福祉学修士	スクール・ソーシャルワーク実習 スクール・ソーシャルワーク実習指導
兼任	講師	馬場　公恵 ＜令和6年9月＞ 家政学士	子どもの食と栄養
兼任	講師	樋口　亜瑞佐 ＜令和6年4月＞ 人間科学（博士）	福祉心理学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	藤井　加那子 ＜令和6年4月＞ 修士（保健学）	子どもの保健学演習
兼任	講師	藤原　朝洋 ＜令和6年4月＞ 臨床心理修士	障害者と心理（障害者・障害児心理学）
兼任	講師	藤原　範子 ＜令和6年9月＞ 学士（社会学）	乳児保育演習
兼任	講師	布施　仁 ＜令和5年9月＞ 児童学修士	保育の表現技術B
兼任	講師	増永　理考 ＜令和5年9月＞ 博士（文学）	西洋の歴史と文化
兼任	講師	宮城　明子 ＜令和5年4月＞ 修士（社会福祉学）	社会福祉実習指導1
兼任	講師	村上　正行 ＜令和6年4月＞ 博士（情報学）	教育・学習の理論と設計
兼任	講師	森　瞳子 ＜令和6年4月＞ 修士（保健学）	子どもの保健学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	藤井　加那子 ＜令和6年4月＞ 修士（保健学）	子どもの保健学演習
兼任	講師	藤原　朝洋 ＜令和6年4月＞ 臨床心理修士	障害者と心理（障害者・障害児心理学）
兼任	講師	藤原　範子 ＜令和6年9月＞ 学士（社会学）	乳児保育演習
兼任	講師	布施　仁 ＜令和5年9月＞ 児童学修士	保育の表現技術B
兼任	講師	増永　理考 ＜令和5年9月＞ 博士（文学）	西洋の歴史と文化
兼任	講師	宮城　明子 ＜令和5年4月＞ 修士（社会福祉学）	社会福祉実習指導1
兼任	講師	村上　正行 ＜令和6年4月＞ 博士（情報学）	教育・学習の理論と設計
兼任	講師	森　瞳子 ＜令和6年4月＞ 修士（保健学）	子どもの保健学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	山本　健太郎 ＜令和6年4月＞ 法務博士	関係行政論※
兼任	講師	山本　純弥 ＜令和6年4月＞ 法務博士	関係行政論※
兼任	講師	李　皓 ＜令和6年4月＞ 博士（経済学）	ソーシャルモデリング
兼任	講師	川原　稔久 ＜令和6年4月＞ 博士（学術）	PBL演習（生きることと遊び）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	山本　健太郎 ＜令和6年4月＞ 法務博士	関係行政論※
兼任	講師	山本　純弥 ＜令和6年4月＞ 法務博士	関係行政論※
兼任	講師	李　皓 ＜令和6年4月＞ 博士（経済学）	ソーシャルモデリング
兼任	講師	川原　稔久 ＜令和6年4月＞ 博士（学術）	PBL演習（生きることと遊び）

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　認可申請書又は設置届出書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
・「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任，兼担教員を含む。）を黒字で記入してください。
その上で，**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
・　各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
・　年齢は，**それぞれの年度の５月１日時点の満年齢**を記入してください。
・　専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実み）、兼担、兼任の順に記入してください。
・　不要な年度（令和２年度開設であれば令和元年度）の表は適宜削除し、詰めてください。

（１）ー②担当教員表に関する変更内容

【令和４年度】

・令和4年4月 山本由美子講師、准教授に昇任。教員審査省略。

（注）・　変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。**ＡＣ教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・　「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・　不要な年度（令和２年度開設であれば令和元年度）の表は削除せず、斜線を入れてください。

（２） 専任教員数等

（２）－①　設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
10 名	5 名

（注）・　大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

（２）－②　専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教　授	准教授	講　師	助　教	計（A）	助手（A'）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（B）	助手（B'）
14	13	1	2	30	0	18	14	0	2	34	0
(18)	(13)	(1)	(2)	(34)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教　授	准教授	講　師	助　教	計（C）	助手（C'）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（D）	助手（D'）
14	14	0	2	30	0	14	14	0	2	30	0
[0]	[1]	[△1]	[0]	[0]	[0]	[0]	[1]	[△1]	[0]	[0]	[0]

（注）・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（　）内に開設時の状況を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③　年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

（注）・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④　設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{30}{30} = 100\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤　現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{34} = 0\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥　設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = 0\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 専任教員辞任等の理由

（３）－① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
		該当なし					

合計（D）		後任補充状況の集計（E）			
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0　人	必修　0　科目	必修　0　科目	必修　0　科目	必修　0　科目	
	選択　0　科目	選択　0　科目	選択　0　科目	選択　0　科目	
	自由　0　科目	自由　0　科目	自由　0　科目	自由　0　科目	
	計　0　科目	計　0　科目	計　0　科目	計　0　科目	

（注）・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし					

合計（F）		後任補充状況の集計（G）			
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0　人	必修　0　科目	必修　0　科目	必修　0　科目	必修　0　科目	
	選択　0　科目	選択　0　科目	選択　0　科目	選択　0　科目	
	自由　0　科目	自由　0　科目	自由　0　科目	自由　0　科目	
	計　0　科目	計　0　科目	計　0　科目	計　0　科目	

（注）・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」
に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③ 上記（３）－① ・ （３）－② の合計

合計（D）＋（F）		後任補充状況の集計（E）＋（G）			
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0　人	必修　0　科目	必修　0　科目	必修　0　科目	必修　0　科目	
	選択　0　科目	選択　0　科目	選択　0　科目	選択　0　科目	
	自由　0　科目	自由　0　科目	自由　0　科目	自由　0　科目	
	計　0　科目	計　0　科目	計　0　科目	計　0　科目	

（３）－④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{0}{30} = \boxed{0}\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３）－⑤ 令和４年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

（注）・（３）－①、（３）－②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

（３）ー⑥　定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし				

合計				後任補充状況の集計								
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
0　人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

（注）・　**定年により退職した全ての専任教員**について に記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４）専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

（注）・　上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

６　附帯事項等に対する履行状況等

区　　分	附　帯　事　項　等		履　行　状　況		今後の の実施計画
認　可　時 （令和4年）	・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から４年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。	遵守事項	・設置の趣旨・目的及び養成する人材像等をふまえ、入学者選抜、教育課程、学位授与の方針に沿って実施している。 また、全学的にも、新任教員オリエンテーション、教授会、ＦＤ・ＳＤ研修、各種委員会活動を通じて設置趣旨に即した運営を通じて設置計画を確実に履行する体制を整え、教育研究活動の水準向上に努めている。（４）	履行中	・今後も引き続き、設置の趣旨・目的等が生かされるよう、ＦＤ・ＳＤ研修や各種委員会活動を通じて教育研究活動の水準を向上させる取り組みに注力する。（４）
認　可　時 （令和4年）	・未来デザインコース（FDC）に所属する学生が、コース履修上の相談体制について適切に理解できるよう、支援組織である「未来デザイン支援WG」の構成メンバー（メンター、サブメンター、指導教員）のそれぞれの役割や責任体制を明確にするとともに、学生に対して丁寧に説明・周知すること。（現代システム科学域知識情報システム学類、現代システム科学域環境社会システム学類、現代システム科学域教育福祉学類、現代システム科学域心理学類）	遵守事項	・新入生オリエンテーションの時点で、学域単位入学生を対象として未来デザインコースを志望あるいは検討している学生数を把握した。また、「未来デザインコース説明会」を5月上旬に2回実施し、未来デザインコースの主旨や卒業までの履修の流れについて説明をし、質疑応答を行った。この後、未来デザインコースの履修を希望する学生に対して、解決したい課題、4年間の学習計画、および1年次に履修する「未来デザインインターンシップ」についてまとめた「未来デザイン計画素案」を6月上旬に提出させる。未来デザイン支援WGは提出された「未来デザイン計画素案」の内容を確認し、メンター教員を決定した上で、学生と相談しながらインターンシップ先を決定する。 ・メンター、サブメンター、指導教員の役割についても上記説明会で学生に周知した。メンターは学生の履修計画やインターンシップ、フィールドでの活動について助言を行う。サブメンターは、学生が属する学類とは異なる研究分野からの助言を行う。指導教員は、卒業研究の指導を行う。メンターと指導教員は同じ教員が兼ねる場合もある。（４）	履行中	・左記の取組みを実施しつつ、今後も引き続き、未来デザインコース（FDC）に所属する学生が、コース履修上の相談体制について適切に理解できるよう体制を検討し、確立していく。（４）

認　可　時 （令和4年）	・より効率的かつ効果的な就職・キャリア支援を行う観点から、キャリア支援部門と就職担当教員の役割分担や責任体制を明確にするとともに、その内容について就職・キャリア支援方策の具体的な内容と併せて学生に周知することが望ましい。（現代システム科学域知識情報システム学類、現代システム科学域環境社会システム学類、現代システム科学域教育福祉学類、現代システム科学域心理学類）	助言事項	・学年進行に伴い適切なキャリア支援を行うために、キャリア支援室長と現代システム科学域長、現代システム科学研究科長で打ち合わせを行い、今後のキャリア支援の進め方について意見交換を行った。特に未来デザインコースを志望する学生に対しては、解決すべき課題を発見し、その解決のための学習計画に沿った履修を行うという特徴から、早い段階での進路指導が必要であることを確認した。 ・2年次前期の各学類の全学生が出席する授業において、本学のキャリア支援体制や就職活動のスケジュール等に関する説明をキャリア支援室職員が行うことを検討している。 ・キャリア支援室と各学類の就職担当教員の役割については切り分けが難しい部分がある。今後も連携と情報共有を進め、両者による責任体制を構築する。 （４）		・左記の取組みを実施しつつ、今後も引き続き、より効率的かつ効果的な就職・キャリア支援を行う体制を検討し、確立していく。 （４）
認　可　時 （令和4年）	・社会科学系の学びを主体にした学生が実験系の研究を行う場合に必要となる安全講習の実施に関し、履修ガイダンス等で学生に周知徹底するとともに、関連科目のシラバスにも可能な限り明記すること。（現代システム科学域環境社会システム学類）	遵守事項	履行前		実験等に関する安全講習は、3年次前期に行われる「環境社会システム学演習2」の初回で、自然環境学系のゼミに配属された学生に対して行う。安全講習に関する周知は、2年次後期に行う「環境社会システム学演習1」の最終回で事前アナウンスを行うとともに、3年次冒頭の履修ガイダンスで冊子を配布して行う予定である。また「環境社会システム学演習1」のシラバスに事前周知ににについて、「環境社会システム学演習2」のシラバスに第1回での安全講習実施について、それぞれ明記する。（４）

認　可　時 （令和4年）	・私法の基礎科目として設定されている「経済活動と法」において、民法の基礎的な内容が着実に習得されるよう配慮するとともに、「環境法Ⅰ」における不法行為に関する授業内容との接続が円滑になされるよう、民法における契約と不法行為との関係に係る概要を習得することが望ましい。（現代システム科学域環境社会システム学類）	助言事項	履行前		「経済活動と法」では、受講生の大半が法学の初学者であることを念頭に、初回から第3回までは日本の法体系や私法の一般法である民法の基礎について解説する予定である。 特に「環境法Ⅰ」では環境問題に関する民事責任が扱われることから、「経済活動と法」では民法の基礎的説明の中で債権の発生原因を取り扱い、特に債務不履行責任と不法行為責任との違いについて説明する。くわえて、役員の民事責任を扱う回では、会社自身が負う民法上の責任と役員が負う会社法上の責任の違いを説明して、受講生が会社の事業活動に関する責任の主体と種類を理解できるようにして、「環境法Ⅰ」の受講に役立つように配慮する。（４）
認　可　時 （令和4年）	・二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。	遵守事項	・主に1年次の学生が履修する基幹教育科目については、令和6年度までは同キャンパス（中百舌鳥キャンパス）で履修することとしており、教員及び学生の教育研究に支障はない。また、学生の課外活動については、他キャンパスで活動する際の移動について、１日数便シャトルバスを運行するなど配慮している。（４）	履行中	・二以上の校地で教育研究や課外活動等を行う学生に支障がでないよう、左記の取組みについて定期的に確認し、必要に応じて改善していく。（４）

（注）・　「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）　と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・　「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。

・　「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

７　その他全般的事項

＜現代システム科学域　環境社会システム学類＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	該当なし

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

・本学では、大阪公立大学の教育改革及びファカルティ・ディベロプメント（以下「FD」という。）を始めとする教育改善に関する具体的施策を検討するため、大阪公立大学教育推進本部の専門委員会として教育改革委員会を設置している。
その組織的かつ具体的なFD推進にあたり、国際基幹教育機構内に高等教育研究開発センターを設置し、大学及び大学院全体のFD活動を推進している。
高等教育研究開発センターでは、全学FD企画を企画運営するとともに、教育改善・FDの方向性を審議する教育改革専門委員会の運営に協力することを通じて、各部局のFD活動を支援している。
教育に関するSDについては、教育推進本部を中心に、教職協働によるセミナー等を実施している。

・また、FDやSDも含む大学全体の~教育研究等の質保証の審議機関としては、教育戦略担当副学長を議長とする大阪公立大学内部質保証会議を設置し、内部質保証を統括している。

ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

・教育改革専門委員会は、教育担当副学長を筆頭に、高等教育研究開発センター長・副センター長、国際基幹教育機構及び全学部・研究科から選出された教員で組織される。

ｃ　委員会の審議事項等

・委員会は、次の事項を審議する。（大阪公立大学教育改革委員会規程　第４条）
(1) 全学の教育改革に関する事項
(2) 全学FD活動の企画・運営及び部局FD活動の情報共有・促進支援に関する事項
(3) 全学的な教育の内部質保証の推進に関する事項
(4) 教学IR（インスティテューショナル・リサーチ）の実施に関する事項
(5) 全学SD（スタッフ・ディベロップメント）推進組織との連絡調整に関する事項

②　実施状況

ａ　実施内容

・　全学FDセミナー・研究会等の実施
・　新任教員研修及び授業デザイン研修等の実施
・　学生調査の実施、分析
・　教職員の職種、職階等の特性に応じたFD／SDの実施

ｂ　実施方法

・　全学FDセミナー・研究会等の実施については、対面とオンラインによるハイブリッド方式で開催予定。
・　新任教員研修及び授業デザイン研修等の実施については、動画コンテンツ（高等教育研究開発センターが作成）の視聴と同期オンライン実施。授業デザイン研修は同期オンライン実施予定。
・　学生調査については、学士課程１年次生と３年次生を対象に学修成果を実施予定。
・　FD／SDの実施については、夏季休暇期間等において開催予定。

c　開催状況（教員の参加状況含む）
（※開学して間もないため、開催状況は割愛）
d　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
（※開学して間もないため、取組状況は割愛）
③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況
a　実施の有無及び実施時期
・毎年度、前期・後期に実施（アンケート実施期間：各期最終授業頃～各期末頃まで）
b　教員や学生への公開状況、方法等
・各教員はポートフォリオシステム(※)上で一部を除き各担当授業の回答結果を確認できる。
学生に対しては、学内ポータルサイト等を通じ、公表にそぐわない内容を除き、原則公表する。

（注）・「①a　委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 教育課程連携協議会に関する事項
※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

（４） 自己点検・評価等に関する事項

①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
・開学後3年以内に自己点検・評価を実施する予定である。

②　自己点検・評価報告書

a　公表（予定）時期
・開学後3年以内に自己点検・評価を実施し、速やかに公表する。
b　公表方法
・自己点検・評価報告書を刊行し、ステークホルダー等に配布する。
・大学ホームページ上に公開

③　認証評価を受ける計画
（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）
・開学後7年以内に認証評価機関の評価を受ける予定である。

（注）・　設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「②　自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（５） 情報公表に関する事項

○　設置計画履行状況報告書（令和４年度）

ａ　公表予定の有無　　〔　　有　　〕

≪ａで「有」の場合≫
ｂ　公表（予定）時期　〔　調査結果公表後１ヶ月以内　〕
ｃ　公表方法　　〔　ウェブサイトへの掲載　〕

≪ａで公表「無」の場合≫
ｄ　公表しない理由　　〔　　〕

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。